

注3

大学番号：国076

[平成28年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置又は課程の変更

共同設置

注1

金沢大学大学院 先進予防医学研究科
 先進予防医学共同専攻（博士課程）
 千葉大学大学院 医学薬学府
 先進予防医学共同専攻（博士課程）
 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科
 先進予防医学共同専攻（博士課程）

注2

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

金沢大学大学院：国立大学法人金沢大学
 千葉大学大学院：国立大学法人千葉大学
 長崎大学大学院：国立大学法人長崎大学

令和元年5月1日現在

金沢大学：作成担当者	
担当部局（課）名	企画評価室
職名・氏名	企画係 森 洋輔 <small>モリ ヨウスケ</small>
電話番号	076-264-5114
（夜間）	076-264-5114
F A X	076-234-4010
e-mail	gikikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp
千葉大学：作成担当者	
担当部局（課）名	企画総務部企画政策課
職名・氏名	調査分析係長・正木 美奈 <small>マサキ ミナ</small>
電話番号	043-290-2141
（夜間）	043-290-2141
F A X	043-290-2022
e-mail	kikaku-soshiki@office.chiba-u.jp
長崎大学：作成担当者	
担当部局（課）名・職名・氏名	
総務部総務企画課企画室企画班主査（企画）	<small>ミノ</small> 美濃 <small>ワカナ</small> 若菜 <small>ナカオ</small> タカヒロ
医歯薬学総合研究科事務部総務課主査	<small>ナカオ</small> 中尾 隆宏
電話番号	095-819-2014
F A X	095-819-2024
e-mail	soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について
(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	30
6. 附帯事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	55

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者，大学名

国立大学法人金沢大学：金沢大学大学院
 国立大学法人千葉大学：千葉大学大学院
 国立大学法人長崎大学：長崎大学大学院

(2) 大学の位置

(金沢大学大学院)
 〒920-8640：石川県金沢市宝町13番1号
 (〒920-1192：石川県金沢市角間町)
 (千葉大学大学院)
 〒260-8670：千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
 (〒263-8522：千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33)
 (長崎大学大学院)
 〒852-8523：長崎県長崎市坂本1丁目12番4号
 (〒852-8521：長崎県長崎市文教町1番14号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
金沢大学	学長	(ヤマザキ コウエツ) 山崎 光悦 (平成26年4月)		
	研究科長	(ナカムラ ヒロユキ) 中村 裕之 (平成28年4月)	(イチムラ ヒロシ) 市村 宏 (平成30年4月)	任期満了のため 平成30年4月1日 (30)
千葉大学	学長	(トクヒサ タケシ) 徳久 剛史 (平成26年4月1日)		
	研究科長	(ヤマガチ ナオト) 山口 直人 (平成27年4月1日)	(イトウ モトユキ) (シラサワ ヒロシ) 伊藤 素行 白澤 浩 (平成31年4月1日) (平成29年4月1日)	任期満了のため 平成29年4月1日 (29) 任期満了のため 平成31年4月1日 (元)
長崎大学	学長	(カタミネ シゲル) 片峰 茂 (平成20年10月)	(コウノ シゲル) 河野 茂 (平成29年10月)	任期満了のため 平成29年10月1日 (30)
	研究科長	(シモカワ イサオ) 下川 功 (平成27年4月)	(カワカミ アツシ) (オノムラ オサム) 川上 純 尾野村 治 (平成31年4月) (平成29年11月)	理事就任のため 平成29年10月1日 (30) 任期満了のため 平成31年4月1日 (元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください)。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください)。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

大学名	調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
金沢大学	大学院先進予防医学研究科 先進予防医学共同専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	12人	— 年次人	48人	
千葉大学	大学院医学薬学府 先進予防医学共同専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	10人	— 年次人	40人	
長崎大学	大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	10人	— 年次人	40人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

大学名	対象年度区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
金沢大学	A 入学定員	12 (-) [-]	—	12 (-) [-]	—	12 (-) [-]	—	12 (-) [-]	—	1.03倍	—倍	
	志願者数	14 (0) [-]	— (-) [-]	14 (0) [-]	— (-) [-]	13 (0) [-]	— (-) [-]	10 (-) [0]	— () []			
	受験者数	14 (0) [-]	— (-) [-]	14 (0) [-]	— (-) [-]	13 (0) [-]	— (-) [-]	10 (-) [0]	— () []			
	合格者数	14 (0) [-]	— (-) [-]	14 (0) [-]	— (-) [-]	13 (0) [-]	— (-) [-]	10 (-) [0]	— () []			
	B 入学者数	14 (0) [-]	— (-) [-]	13 (0) [-]	— (-) [-]	13 (0) [-]	— (-) [-]	10 (-) [0]	— () []			
	入学定員超過率 B/A	1.16		1.08		1.08		0.83				

千葉大学	A 入学定員	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	1.20倍	一 倍			
	志願者数	13 (-) [-]	1 (-) [-]	14 (-) [1]	- (-) [-]	11 (-) [-]	- (-) [-]				14 (-) [2]	() () []
	受験者数	13 (-) [-]	1 (-) [-]	14 (-) [1]	- (-) [-]	11 (-) [-]	- (-) [-]				13 (-) [1]	() () []
	合格者数	12 (-) [-]	1 (-) [-]	14 (-) [1]	- (-) [-]	11 (-) [-]	- (-) [-]				11 (-) [1]	() () []
	B 入学者数	12 (-) [-]	1 (-) [-]	13 (-) [1]	- (-) [-]	11 (-) [-]	- (-) [-]				11 (-) [1]	() () []
	入学定員超過率 B/A	1.3		1.3		1.1					1.1	
長崎大学	A 入学定員	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	人 10 (-) [-]	0.97倍	一 倍	令和元年10月入 試は未実施		
	志願者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	3 (-) [2]				7 (-) [-]	() () []
	受験者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	3 (-) [2]				7 (-) [-]	() () []
	合格者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	3 (-) [2]				7 (-) [-]	() () []
	B 入学者数	9 (-) [-]	2 (-) [1]	9 (-) [-]	1 (-) [-]	8 (-) [2]	3 (-) [2]				7 (-) [-]	() () []
	入学定員超過率 B/A	1.10		1.00		1.10					0.7	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
金沢大学	1年次	14 [-] (-)	- [-] (-)	13 [-] (-)	- [-] (-)	13 [-] (-)	- [-] (-)	10 [-] (-)	[] [] ()	平成30年度2年次 春季入学に1名減 2017/10/01(転研究 科) 令和元年度2年次 春入学に1名増 2018/10/01(転研究 科)
	2年次	/		14 [-] (-)	- [-] (-)	12 [-] (-)	- [-] (-)	14 [-] (-)	[] [] ()	
	3年次	/		/		14 [-] (-)	- [-] (-)	12 [-] (-)	[] [] ()	
	4年次	/		/		/		14 [-] (-)	[] [] ()	
	計	14 [-] (-)		27 [-] (-)		39 [-] (-)		50 [-] (-)		
千葉大学	1年次	12 [-] (-)	1 [-] (-)	13 [1] (-)	- [-] (-)	12 [1] (1)	- [-] (-)	12 [2] (1)	[] [] ()	
	2年次	/		12 [-] (-)	1 [-] (-)	11 [-] (-)	- [-] (-)	11 [-] (-)	[] [] ()	
	3年次	/		/		12 [-] (-)	1 [-] (-)	11 [-] (-)	[] [] ()	
	4年次	/		/		/		10 [-] (-)	[] [] ()	
	計	13 [-] (-)		26 [1] (-)		36 [1] (1)		45 [2] (2)		
長崎大学	1年次	9 [-] (-)	2 [1] (-)	9 [-] (-)	1 (-)	8 [2] (-)	3 [2] (-)	7 [-] (-)	3 [2] (-)	平成28年度4月入学の2 名が、より発展的な研 究を行うため、入学後 に主任指導教員を変更 し、それに伴って転専 攻となった。
	2年次	/		7 [-] (-)	2 [1] (-)	9 [-] (-)	1 [-] (-)	8 [2] (-)	1 [-] (-)	
	3年次	/		/		7 [-] (-)	2 [1] (-)	9 [-] (-)	2 [1] (-)	
	4年次	/		/		/		7 [-] (-)	- [-] (-)	
	計	11 [1] (-)		19 [1] (-)		30 [5] (-)		37 [5] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
				入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
金沢大学	平成28年度	14人	0人	平成28年度	0人	0人	
	平成29年度	27人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
	平成30年度	39人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
				平成30年度	0人	0人	
	令和元年度	50人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
平成30年度				0人	0人		
令和元年度				0人	0人		
合計		0人		0人	0人		
千葉大学	平成28年度	13人	0人	平成28年度	0人	0人	
	平成29年度	26人	1人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	1人	0人	・その他 勤務の都合のため(1人)
	平成30年度	36人	1人	平成28年度	1人	1人	・その他 勤務の都合のため(1人)
				平成29年度	0人	0人	
				平成30年度	0人	0人	
	令和元年度	45人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
平成30年度				0人	0人		
令和元年度				0人	0人		
合計		2人		2人	1人		
長崎大学	平成28年度	11人	2人	平成28年度	2人	0人	・その他 転専攻のため(2人)
	平成29年度	19人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
	平成30年度	27人	0人	平成28年度	0人	0人	
				平成29年度	0人	0人	
				平成30年度	0人	0人	
	令和元年度	37人	0人	平成27年度	0人	0人	
				平成28年度	0人	0人	
平成29年度				0人	0人		
平成30年度				0人	0人		
合計		2人		2人	0人		

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<金沢大学>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{50} = \boxed{0} \%$$

<千葉大学>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{26} = \boxed{3.84} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{36} = \boxed{2.77} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{45} = \boxed{0} \%$$

<長崎大学>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{11} = \boxed{18.18} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{37} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<先進予防医学研究科先進予防医学共同専攻（博士課程）>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎 *1	1前・1後	各大学			2	9	8	1	3		1
基 予 盤 科 目 学	医療統計学・疫学	1前・1後	各大学	1			3	3	1	2		1
	環境と遺伝	1前・1後	各大学	1			9	1				2
	生命倫理	1前・1後	各大学	1			1					4
先 進 予 防 医 学 学 関 係 科 目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	1				
	分子腫瘍医学 *2	1後・2後	金沢大学		1		2			1		3
	分子薬剤応答学 *2	2前	金沢大学		1		1					3
	栄養代謝学 *2	1後・2後	金沢大学		1		3	2		1		2
	臨床遺伝学 *2	1後・2後	長崎大学		1		1		1			1
	情報工医学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス *2	1後・2後	金沢大学		1		1					
	探索イメーシング学 *2	2前	金沢大学		1		1	1				4
	レギュラトリーサイエンス *2	1後・2後	千葉大学		1		1					2
	医療情報管理学 *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	メディカルロボティクス *2	1後・2後	長崎大学		1							6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			3	3				
	医療政策・マネジメント *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	サステナブル環境健康科学 *2	2前	千葉大学		1		2	2		2		
社会疫学 *2	2前	千葉大学		1		1						
行動・精神衛生 *2	2前	長崎大学		1		1		1			2	
放射線健康影響概論 *2	2前	長崎大学		1		2					3	
地域医療論 *2	1後・2後	長崎大学		1		2		1			3	
国 内 ・ 海 外 フ ィ ー ル ド 実 習 関 係 科 目 *3	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1					
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学		1		2			1		2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1	1		2		3
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	衛生学感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1				1			
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学		1		1	1				
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学		1		1	1		2		
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学		1		1			1		
	離島コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		2		1			3
	原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学		1		1					
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
研 究 支 援 科 目	課題研究	2通	各大学	1			33	17	8	9		
	研究実践レポート（金沢） *4	2通	金沢大学		1		16	7	1			
	研究実践レポート（千葉） *4	2通	千葉大学		1		8	7	1	4		
	研究実践レポート（長崎） *4	2通	長崎大学		1		9	3				
	特別研究 I	3通・4通	各大学	3			33	17	2	4		
	研究デベロップメント I（金沢） *5	3通・4通	金沢大学		2		16	7	1			
	研究デベロップメント I（千葉） *5	3通・4通	千葉大学		2		8	7	1	4		
	研究デベロップメント I（長崎） *5	3通・4通	長崎大学		2		9	3				
	特別研究 II	3通・4通	各大学	5			33	17	2	4		
	研究デベロップメント II（金沢） *6	3通・4通	金沢大学		5		16	7	1			
	研究デベロップメント II（千葉） *6	3通・4通	千葉大学		5		8	7	1	4		
	研究デベロップメント II（長崎） *6	3通・4通	長崎大学		5		9	3				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎 *1	1前・1後	各大学			2	15	4	1	4		0
基 予 盤 科 目 学	医療統計学・疫学	1前・1後	各大学	1			4	2	2	0		0
	環境と遺伝	1前・1後	各大学	1			8	3				2
	生命倫理	1前・1後	各大学	1			0			1		4
先 進 予 防 医 学 学 関 係 科 目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	3				0
	分子腫瘍医学 *2	1後・2後	金沢大学		1		2			1		2
	分子薬剤応答学 *2	2前	金沢大学		1		1					2
	栄養代謝学 *2	1後・2後	金沢大学		1		3	1		1		2
	臨床遺伝学 *2	1後・2後	長崎大学		1		1		1			1
	情報工医学	1後	長崎大学	1			1	1				3
	バイオインフォマティクス *2	1後・2後	金沢大学		1		1	1				2
	探索イメーシング学 *2	2前	金沢大学		1		0	1				3
	レギュラトリーサイエンス *2	1後・2後	千葉大学		1		1					1
	医療情報管理学 *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	メディカルロボティクス *2	2前	長崎大学		1							6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	サステナブル環境健康科学 *2	2前	千葉大学		1		2	3		0		
社会疫学 *2	2前	千葉大学		1		1						
行動・精神衛生 *2	2後	長崎大学		1		1	1	0			3	
放射線健康影響概論 *2	1後・2後	長崎大学		1		2					3	
地域医療論 *2	2前	長崎大学		1		2	1	0			2	
国 内 ・ 海 外 フ ィ ー ル ド 実 習 関 係 科 目 *3	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1	1				2
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学		1		2	0			0	2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		0	2		0		2
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	衛生学感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1				1	0		
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学		1		1	1		1		
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学		1		2	2		0		
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学		1		1				1	
	離島コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		2	1	1			2
	原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学		1		1					
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
研 究 支 援 科 目	課題研究	2通	各大学	1			29	17	7	15		
	研究実践レポート（金沢） *4	2通	金沢大学		1		14	7	0	2		
	研究実践レポート（千葉） *4	2通	千葉大学		1		7	4	2	6		
	研究実践レポート（長崎） *4	2通	長崎大学		1		8	3				
	特別研究 I	3通・4通	各大学	3			29	16	3	10		
	研究デベロップメント I（金沢） *5	3通・4通	金沢大学		2		14	7	0	2		
	研究デベロップメント I（千葉） *5	3通・4通	千葉大学		2		7	4	2	6		
	研究デベロップメント I（長崎） *5	3通・4通	長崎大学		2		8	3				
	特別研究 II	3通・4通	各大学	5			29	16	3	10		
	研究デベロップメント II（金沢） *6	3通・4通	金沢大学		5		14	7	0	2		
	研究デベロップメント II（千葉） *6	3通・4通	千葉大学		5		7	4	2	6		
	研究デベロップメント II（長崎） *6	3通・4通	長崎大学		5		8	3				

修了要件及び履修方法

標準修業年限である4年以上在学し、授業科目の中から35単位（非医療系入学者は37単位）以上を取得、かつ必要な研究指導を受けたうえで、博士論文審査及び論文の内容や専門分野に関する最終試験に合格することを要件とする。

修了要件35単位（非医療系入学者は37単位）のうち、15単位（非医療系入学者は17単位）は必修であり、20単位は選択必修科目から取得すること。また、それぞれの構成大学において10単位以上を取得すること。

そのほか、以下の *1 から *6 までの要件を満たすこと。

- *1 非医療系入学者は必修とする。
(非医療系入学者とは、理工学系・人文学系(経済学、心理学等)・教育学系の学士課程及び修士課程修了者を想定しており、非医療系入学者に該当するかは、本人の資格、学修歴等を基に入学時に判定する。)
- *2 金沢大学開設科目から1単位、千葉大学開設科目から1単位、長崎大学開設科目から1単位以上取得すること。
- *3 国内・海外フィールド実習に関する科目の中から1単位以上取得すること。
- *4 各大学により開設される「課題研究」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究実践レポート」(各1単位)を、それぞれ履修すること。
- *5 各大学により開設される「特別研究Ⅰ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅠ」(各2単位)を、それぞれ履修すること。
- *6 各大学により開設される「特別研究Ⅱ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅡ」(各5単位)を、それぞれ履修すること。

修了要件及び履修方法

標準修業年限である4年以上在学し、授業科目の中から35単位（非医療系入学者は37単位）以上を取得、かつ必要な研究指導を受けたうえで、博士論文審査及び論文の内容や専門分野に関する最終試験に合格することを要件とする。

修了要件35単位（非医療系入学者は37単位）のうち、15単位（非医療系入学者は17単位）は必修であり、20単位は選択必修科目から取得すること。また、それぞれの構成大学において10単位以上を取得すること。

そのほか、以下の *1 から *6 までの要件を満たすこと。

- *1 非医療系入学者は必修とする。
(非医療系入学者とは、理工学系・人文学系(経済学、心理学等)・教育学系の学士課程及び修士課程修了者を想定しており、非医療系入学者に該当するかは、本人の資格、学修歴等を基に入学時に判定する。)
- *2 金沢大学開設科目から1単位、千葉大学開設科目から1単位、長崎大学開設科目から1単位以上取得すること。
- *3 国内・海外フィールド実習に関する科目の中から1単位以上取得すること。
- *4 各大学により開設される「課題研究」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究実践レポート」(各1単位)を、それぞれ履修すること。
- *5 各大学により開設される「特別研究Ⅰ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅠ」(各2単位)を、それぞれ履修すること。
- *6 各大学により開設される「特別研究Ⅱ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅡ」(各5単位)を、それぞれ履修すること。

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎 *1	1前・1後	各大学			2	12	6	1	3		1
基 予 防 医 学 科 目	医療統計学・疫学	1前・1後	各大学	1			4	2	1	2		1
	環境と遺伝	1前・1後	各大学	1			8	2				2
	生命倫理	1前・1後	各大学	1			1					4
先 進 予 防 医 学 学 科 目 関 係 科 目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	1				1
	分子腫瘍医科学 *2	1後・2後	金沢大学		1		2			1		2
	分子薬剤応答学 *2	2前	金沢大学		1		1					3
	栄養代謝学 *2	1後・2後	金沢大学		1		3	2		1		2
	臨床遺伝学 *2	1後・2後	長崎大学		1		1		1			1
	情報医工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス *2	1後・2後	金沢大学		1		1					2
	探索イメージング学 *2	2前	金沢大学		1		1	1				4
	レギュラトリーサイエンス *2	1後・2後	千葉大学		1		1					2
	医療情報管理学 *2	1後・2後	千葉大学		1		1					1
	メディカルロボティクス *2	1後・2後	長崎大学		1							6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	サステナブル環境健康科学 *2	2前	千葉大学		1		2	2		1		
社会学 *2	2前	千葉大学		1		1						
行動・精神衛生 *2	2前	長崎大学		1		1		1			2	
放射線健康影響概論 *2	2前	長崎大学		1		2					3	
地域医療論 *2	1後・2後	長崎大学		1		2		0			3	
国 内 ・ 海 外 フ ィ ー ル ド 実 習 関 係 科 目 *3	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1					
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学		1		2			1		2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1	2		2		1
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1				1			
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学		1		1	1		1		
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学		1		2	1		1		
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学		1		1			1		
	離島コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		2		1			3
原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
研 究 支 援 科 目	課題研究	2通	各大学	1			34	15	7	10		
	研究実践レポート（金沢） *4	2通	金沢大学		1		17	6	1			
	研究実践レポート（千葉） *4	2通	千葉大学		1		8	6	1	4		
	研究実践レポート（長崎） *4	2通	長崎大学		1		9	3				
	特別研究Ⅰ	3通・4通	各大学	3			34	15	2	5		
	研究デベロップメントⅠ（金沢） *5	3通・4通	金沢大学		2		17	6	1			
	研究デベロップメントⅠ（千葉） *5	3通・4通	千葉大学		2		8	6	1	4		
	研究デベロップメントⅠ（長崎） *5	3通・4通	長崎大学		2		9	3				
	特別研究Ⅱ	3通・4通	各大学	5			34	15	2	5		
	研究デベロップメントⅡ（金沢） *6	3通・4通	金沢大学		5		17	6	1			
	研究デベロップメントⅡ（千葉） *6	3通・4通	千葉大学		5		8	6	1	4		
研究デベロップメントⅡ（長崎） *6	3通・4通	長崎大学		5		9	3					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎 *1	1前・1後	各大学			2	15	4	1	6		0
基 予 防 医 学 科 目	医療統計学・疫学	1前・1後	各大学	1			4	2	2	1		1
	環境と遺伝	1前・1後	各大学	1			8	2				2
	生命倫理	1前・1後	各大学	1			1					5
先 進 予 防 医 学 学 科 目 関 係 科 目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	3				0
	分子腫瘍医科学 *2	1後・2後	金沢大学		1		2			1		2
	分子薬剤応答学 *2	2前	金沢大学		1		1					3
	栄養代謝学 *2	1後・2後	金沢大学		1		3	2		1		2
	臨床遺伝学 *2	1後・2後	長崎大学		1		1		1			1
	情報医工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス *2	1後・2後	金沢大学		1		1	1				2
	探索イメージング学 *2	2前	金沢大学		1		0	1				5
	レギュラトリーサイエンス *2	1後・2後	千葉大学		1		1					2
	医療情報管理学 *2	1後・2後	千葉大学		1		1					1
	メディカルロボティクス *2	2前	長崎大学		1							6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	サステナブル環境健康科学 *2	2前	千葉大学		1		2	3		0		
社会学 *2	2前	千葉大学		1		1						
行動・精神衛生 *2	2前	長崎大学		1		1		1			2	
放射線健康影響概論 *2	1後・2後	長崎大学		1		2					3	
地域医療論 *2	2前	長崎大学		1		2		0			3	
国 内 ・ 海 外 フ ィ ー ル ド 実 習 関 係 科 目 *3	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1					
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学		1		2			1		2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		0	2		2		2
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1				1	0		
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学		1		1	1	1			
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学		1		2	2		0		
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学		1		1			1		
	離島コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		2		1			3
原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
研 究 支 援 科 目	課題研究	2通	各大学	1			32	15	7	12		
	研究実践レポート（金沢） *4	2通	金沢大学		1		15	7	0			
	研究実践レポート（千葉） *4	2通	千葉大学		1		8	5	2	5		
	研究実践レポート（長崎） *4	2通	長崎大学		1		9	3				
	特別研究Ⅰ	3通・4通	各大学	3			32	15	2	7		
	研究デベロップメントⅠ（金沢） *5	3通・4通	金沢大学		2		15	7	0			
	研究デベロップメントⅠ（千葉） *5	3通・4通	千葉大学		2		8	5	2	5		
	研究デベロップメントⅠ（長崎） *5	3通・4通	長崎大学		2		9	3				
	特別研究Ⅱ	3通・4通	各大学	5			32	15	2	7		
	研究デベロップメントⅡ（金沢） *6	3通・4通	金沢大学		5		15	7	0			
	研究デベロップメントⅡ（千葉） *6	3通・4通	千葉大学		5		8	5	2	5		
研究デベロップメントⅡ（長崎） *6	3通・4通	長崎大学		5		9	3					

修了要件及び履修方法

標準修業年限である4年以上在学し、授業科目の中から35単位（非医療系入学者は37単位）以上を取得、かつ必要な研究指導を受けたうえで、博士論文審査及び論文の内容や専門分野に関する最終試験に合格することを要件とする。

修了要件35単位（非医療系入学者は37単位）のうち、15単位（非医療系入学者は17単位）は必修であり、20単位は選択必修科目から取得すること。また、それぞれの構成大学において10単位以上を取得すること。

そのほか、以下の *1 から *6 までの要件を満たすこと。

- *1 非医療系入学者は必修とする。
(非医療系入学者とは、理工学系・人文学系(経済学、心理学等)・教育学系の学士課程及び修士課程修了者を想定しており、非医療系入学者に該当するかは、本人の資格、学修歴等を基に入学時に判定する。)
- *2 金沢大学開設科目から1単位、千葉大学開設科目から1単位、長崎大学開設科目から1単位以上取得すること。
- *3 国内・海外フィールド実習に関する科目の中から1単位以上取得すること。
- *4 各大学により開設される「課題研究」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究実践レポート」(各1単位)を、それぞれ履修すること。
- *5 各大学により開設される「特別研究Ⅰ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅠ」(各2単位)を、それぞれ履修すること。
- *6 各大学により開設される「特別研究Ⅱ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅡ」(各5単位)を、それぞれ履修すること。

修了要件及び履修方法

標準修業年限である4年以上在学し、授業科目の中から35単位（非医療系入学者は37単位）以上を取得、かつ必要な研究指導を受けたうえで、博士論文審査及び論文の内容や専門分野に関する最終試験に合格することを要件とする。

修了要件35単位（非医療系入学者は37単位）のうち、15単位（非医療系入学者は17単位）は必修であり、20単位は選択必修科目から取得すること。また、それぞれの構成大学において10単位以上を取得すること。

そのほか、以下の *1 から *6 までの要件を満たすこと。

- *1 非医療系入学者は必修とする。
(非医療系入学者とは、理工学系・人文学系(経済学、心理学等)・教育学系の学士課程及び修士課程修了者を想定しており、非医療系入学者に該当するかは、本人の資格、学修歴等を基に入学時に判定する。)
- *2 金沢大学開設科目から1単位、千葉大学開設科目から1単位、長崎大学開設科目から1単位以上取得すること。
- *3 国内・海外フィールド実習に関する科目の中から1単位以上取得すること。
- *4 各大学により開設される「課題研究」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究実践レポート」(各1単位)を、それぞれ履修すること。
- *5 各大学により開設される「特別研究Ⅰ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅠ」(各2単位)を、それぞれ履修すること。
- *6 各大学により開設される「特別研究Ⅱ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅡ」(各5単位)を、それぞれ履修すること。

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
医学基礎科目	医学基礎 *1	1前・1後	各大学			2	14	4	1	4		0
基 盤 防 疫 科 目	医療統計学・疫学	1前・1後	各大学	1			4	2	2	1		1
	環境と遺伝	1前・1後	各大学	1			8	2				2
	生命倫理	1前・1後	各大学	1			1					5
先 進 予 防 医 学 に 関 す る 科 目	オミクス解析	1後	金沢大学	1			3	3				0
	分子腫瘍医科学 *2	1後・2後	金沢大学		1		2			1		2
	分子薬剤応答学 *2	2前	金沢大学		1		1					3
	栄養代謝学 *2	1後・2後	金沢大学		1		3	1		1		2
	臨床遺伝学 *2	1後・2後	長崎大学		1		1		1			1
	情報医工学	1後	長崎大学	1			2	1				3
	バイオインフォマティクス *2	1後・2後	金沢大学		1		1	1				2
	探索イメージング学 *2	2前	金沢大学		1		0	1				5
	レギュラトリーサイエンス *2	1後・2後	千葉大学		1		1					2
	医療情報管理学 *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	メディカルロボティクス *2	2前	長崎大学		1							6
	マクロ環境	1後	千葉大学	1			4	2				
	医療政策・マネジメント *2	1後・2後	千葉大学		1		1					
	サステナブル環境健康科学 *2	2前	千葉大学		1		2	3		0		
	社会疫学 *2	2前	千葉大学		1		1					
行動・精神衛生 *2	2前	長崎大学		1		1		1			2	
放射線健康影響概論 *2	1後・2後	長崎大学		1		2					3	
地域医療論 *2	2前	長崎大学		1		2		0			3	
国 内 ・ 海 外 フ ィ ー ル ド 実 習 に 関 す る 科 目 *3	ゲノム実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		1	1				2
	過疎地コホート実習	3通・4通	金沢大学		1		2	1		0		2
	地域医療実習（金沢）	3通・4通	金沢大学		1		0	3		0		2
	HIV/AIDS研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ウイルス感染症研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	帯状疱疹研究フィールドワーク実習	3通・4通	金沢大学		1			1	0			
	グローバルヘルス実習	3通・4通	金沢大学		1		1					
	ゲノム実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3通・4通	千葉大学		1		1	1				
	医療機関情報実習（千葉）	3通・4通	千葉大学		1		1					
	グローバルヘルス環境医学実習	3通・4通	千葉大学		1		2	2		0		
	ゲノム実習（長崎）	3通・4通	長崎大学		1		1			1		
	離島コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		2		1			3
	原爆被爆者健康診断学実習	3通・4通	長崎大学		1		1					
放射線臨床疫学実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
海外母子コホート実習	3通・4通	長崎大学		1		1						
研 究 支 援 科 目	課題研究	2通	各大学	1			30	15	8	16		
	研究実践レポート（金沢） *4	2通	金沢大学		1		13	6	0	3		
	研究実践レポート（千葉） *4	2通	千葉大学		1		8	4	2	6		
	研究実践レポート（長崎） *4	2通	長崎大学		1		9	3				
	特別研究Ⅰ	3通・4通	各大学	3			30	15	3	11		
	研究デベロップメントⅠ（金沢） *5	3通・4通	金沢大学		2		13	6	0	3		
	研究デベロップメントⅠ（千葉） *5	3通・4通	千葉大学		2		8	4	2	6		
	研究デベロップメントⅠ（長崎） *5	3通・4通	長崎大学		2		9	3				
	特別研究Ⅱ	3通・4通	各大学	5			30	15	3	11		
	研究デベロップメントⅡ（金沢） *6	3通・4通	金沢大学		5		13	6	0	3		
研究デベロップメントⅡ（千葉） *6	3通・4通	千葉大学		5		8	4	2	6			
研究デベロップメントⅡ（長崎） *6	3通・4通	長崎大学		5		9	3					

修了要件及び履修方法

標準修業年限である4年以上在学し、授業科目の中から35単位（非医療系入学者は37単位）以上を取得、かつ必要な研究指導を受けたうえで、博士論文審査及び論文の内容や専門分野に関する最終試験に合格することを要件とする。
修了要件35単位（非医療系入学者は37単位）のうち、15単位（非医療系入学者は17単位）は必修であり、20単位は選択必修科目から取得すること。また、それぞれの構成大学において10単位以上を取得すること。

そのほか、以下の *1 から *6 までの要件を満たすこと。

*1 非医療系入学者は必修とする。

（非医療系入学者とは、理工学系・人文学系（経済学、心理学等）・教育学系の学士課程及び修士課程修了者等を想定しており、非医療系入学者に該当するかは、本人の資格、学修歴等を基に入学時に判定する。）

*2 金沢大学開設科目から1単位、千葉大学開設科目から1単位、長崎大学開設科目から1単位以上取得すること。

*3 国内・海外フィールド実習に関する科目の中から1単位以上取得すること。

*4 各大学により開設される「課題研究」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究実践レポート」（各1単位）を、それぞれ履修すること。

*5 各大学により開設される「特別研究Ⅰ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅠ」（各2単位）を、それぞれ履修すること。

*6 各大学により開設される「特別研究Ⅱ」を履修した大学以外の2大学が開設する「研究デベロップメントⅡ」（各5単位）を、それぞれ履修すること。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・担当教員の異動に伴い、	「医学基礎」の教員配置を「教授9、准教授8」から「教授12、准教授6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「医療統計学・疫学」の教員配置を「教授3、准教授3」から「教授4、准教授2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「環境と遺伝」の教員配置を「教授9、准教授1」から「教授8、准教授2」に変更。
・教育効果向上のため、	「オミクス解析」の教員配置に「兼任・兼担1」を追加。
・担当教員の異動に伴い、	「分子腫瘍医学」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「マクロ環境」の教員配置を「教授3、准教授3」から「教授4、准教授2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「サステナブル環境健康科学」の教員配置を「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「地域医療論」の教員配置を「教授2、講師1」から「教授2、講師0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「地域医療実習（金沢）」の教員配置を「准教授1、兼担・兼任3」から「准教授2、兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「グローバルヘルス環境医学実習」の教員配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「課題研究」の教員配置を「教授33、准教授17、講師8、助教9」から「教授34、准教授15、講師7、助教10」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授16、准教授7」から「教授17、准教授6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授33、准教授17、助教4」から「教授34、准教授15、助教5」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授16、准教授7」から「教授17、准教授6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（千葉）」の教員配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授33、准教授17、助教4」から「教授34、准教授15、助教5」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授16、准教授7」から「教授17、准教授6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「准教授7」から「准教授6」に変更。

【平成29年度】

・担当教員の異動に伴い、	「医学基礎」の教員配置を「教授12、准教授6、助教3、兼任・兼担1」から「教授15、准教授4、助教6、兼任・兼担0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「医療統計学・疫学」の教員配置を「講師1、助教2」から「講師2、助教1」に変更。
・教育効果向上の理由により、	「生命倫理」の教員配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「オミクス解析」の教員配置を「准教授1、兼任・兼担1」から「准教授3、兼任・兼担0」に変更。
・教育効果向上の理由により、	「バイオインフォマティクス」の教員配置に「准教授1、兼任・兼担2」を追加。
・担当教員の異動に伴い、	「探索イメージング学」の教員配置を「教授1、兼任・兼担4」から「教授0、兼任・兼担5」に変更。
・教育効果向上の理由により、	「メディカルロボティクス」の配当年次を「1後・2後」から「2前」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「サステナブル環境健康科学」の教員配置を「准教授2、助教1」から「准教授3、助教0」に変更。
・教育効果向上の理由により、	「放射線健康影響概論」の配当年次を「2前」から「1後・2後」に変更。
・教育効果向上の理由により、	「地域医療論」の配当年次を「1後・2後」から「2前」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「地域医療実習（金沢）」の教員配置を「教授1、兼担・兼任1」から「教授0、兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「寄生虫感染症研究フィールドワーク実習」の教員配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「グローバルヘルス環境医学実習」の教員配置を「准教授1、助教1」から「准教授2、助教0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「課題研究」の教員配置を「教授34、助教10」から「教授32、助教12」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「准教授6、講師1、助教4」から「准教授5、講師2、助教5」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授34、助教5」から「教授32、助教7」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（千葉）」の教員配置を「准教授6、講師1、助教4」から「准教授5、講師2、助教5」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授34、助教5」から「教授32、助教7」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授17、准教授6、講師1」から「教授15、准教授7、講師0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「准教授6、講師1、助教4」から「准教授5、講師2、助教5」に変更。

【平成30年度】

・担当教員の異動に伴い、	「医学基礎」の教員配置を「教授15、助教6」から「教授14、助教4」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「栄養代謝学」の教員配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
・教育効果向上のため、	「ゲノム実習（金沢）」の教員配置を「准教授0、兼任・兼担0」から「准教授1、兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、	「過疎地コホート実習」の教員配置を「准教授0、助教1」から「准教授1、助教0」に変更。
・担当教員の異動及び昇任に伴い、	「地域医療実習（金沢）」の教員配置を「准教授2、助教2」から「准教授3、助教0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「課題研究」の教員配置を「教授32、講師7、助教10」から「教授30、講師8、助教11」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授15、准教授7、助教0」から「教授13、准教授6、助教3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「准教授5、助教5」から「准教授4、助教6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅰ」の教員配置を「教授32、講師2、助教5」から「教授30、講師3、助教6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授15、准教授7、助教0」から「教授13、准教授6、助教3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（千葉）」の教員配置を「准教授5、助教5」から「准教授4、助教6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授32、講師2、助教5」から「教授30、講師3、助教6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授15、准教授7、助教0」から「教授13、准教授6、助教3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「准教授5、助教5」から「准教授4、助教6」に変更。

【令和元年度】

・担当教員の異動に伴い、	「医学基礎」の教員配置を「教授14、准教授4、講師1、助教4」から「教授15、准教授4、講師1、助教4」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「医療統計学・疫学」の教員配置を「教授4、准教授2、講師2、助教1、兼任・兼担1」から「教授4、准教授2、講師2、助教0、兼任・兼担0」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「環境と遺伝」の教員配置を「教授8、准教授2、兼任・兼担2」から「教授8、准教授3、兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「生命倫理」の教員配置を「教授1、兼任・兼担5」から「教授0、助教1、兼任・兼担4」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「分子薬応答学」の教員配置を「教授1、兼任・兼担3」から「教授1、兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「情報工学」の教員配置を「教授2、准教授1、兼担・兼任3」から「教授1、准教授1、兼担・兼任3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「探索イメージング学」の教員配置を「准教授1、兼担・兼任5」から「准教授1、兼担・兼任3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「レギュラトリーサイエンス」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「行動・精神衛生」の教員配置を「教授1、講師1、兼担・兼任2」から「教授1、准教授1、兼担・兼任3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「地域医療論」の教員配置を「教授2、兼任・兼担3」から「教授2、准教授1、兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「過疎地コホート実習」の教員配置を「教授2、准教授1、兼任・兼担2」から「教授2、准教授0、兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「地域医療実習」の教員配置を「准教授3、兼任・兼担2」から「准教授2、兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「離島コホート実習」の教員配置を「教授2、講師1、兼任・兼担3」から「教授2、准教授1、講師1、兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「課題研究」の教員配置を「教授30、准教授15、講師8、助教16」から「教授29、准教授17、講師7、助教15」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（金沢）」の教員配置を「教授13、准教授6、助教3」から「教授14、准教授7、助教2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（千葉）」の教員配置を「教授8、准教授4、講師2、助教6」から「教授7、准教授4、講師2、助教6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究実践レポート（長崎）」の教員配置を「教授9、准教授3」から「教授8、准教授3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（金沢）」の教員配置を「教授13、准教授6、助教3」から「教授14、准教授7、助教2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅠ（長崎）」の教員配置を「教授9、准教授3」から「教授8、准教授3」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「特別研究Ⅱ」の教員配置を「教授30、准教授15、講師3、助教11」から「教授29、准教授16、講師3、助教10」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（金沢）」の教員配置を「教授13、准教授6、助教3」から「教授14、准教授7、助教2」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（千葉）」の教員配置を「教授8、准教授4、講師2、助教6」から「教授7、准教授4、講師2、助教6」に変更。
・担当教員の異動に伴い、	「研究デベロップメントⅡ（長崎）」の教員配置を「教授9、准教授3」から「教授8、准教授3」に変更。

(注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
金沢大学	7 科目	15 科目	1 科目	23 科目	7 科目 [0]	15 科目 [0]	1 科目 [0]	23 科目 [0]	
千葉大学	7 科目	12 科目	1 科目	20 科目	7 科目 [0]	12 科目 [0]	1 科目 [0]	20 科目 [0]	
長崎大学	7 科目	13 科目	1 科目	21 科目	7 科目 [0]	13 科目 [0]	1 科目 [0]	21 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
金沢大学	1						
	2						
	3						
千葉大学	1		該当なし				
	2						
	3						
長崎大学	1						
	2						
	3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
金沢大学	1						
	2						
	3						
千葉大学	1		該当なし				
	2						
	3						
長崎大学	1						
	2						
	3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

金沢大学：	該当なし
千葉大学：	
長崎大学：	

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(金沢大学)				
未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	=	$\frac{0}{23}$	=	0%
設置時の計画の授業科目数の計(A)				
(千葉大学)				
未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	=	$\frac{0}{20}$	=	0%
設置時の計画の授業科目数の計(A)				
(長崎大学)				
未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	=	$\frac{0}{21}$	=	0%
設置時の計画の授業科目数の計(A)				

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(金沢大学)

区 分		内 容				備考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 校地等整理のため (30) 校地等整理のため (元)					
	校舎敷地	731,780㎡ 739,888㎡	㎡	㎡	731,780㎡ 739,888㎡						
	運動場用地	115,740㎡ 103,704㎡	㎡	㎡	115,740㎡ 103,704㎡						
	小 計	847,520㎡ 835,484㎡ 843,592㎡	㎡	㎡	847,520㎡ 835,484㎡ 843,592㎡						
	そ の 他	1,793,478㎡ 1,805,514㎡ 1,723,183㎡	㎡	㎡	1,793,478㎡ 1,805,514㎡ 1,723,183㎡						
	合 計	2,640,998㎡ 2,566,775㎡	㎡	㎡	2,640,998㎡ 2,566,775㎡						
(2) 校 舎	専 用	283,269㎡ 283,184㎡	㎡	㎡	283,269㎡ 283,184㎡	大学全体 改修等のため(30)					
	(283,269㎡) (-283,184㎡)	(㎡)	(㎡)	(-283,269㎡) (-283,184㎡)							
(3) 教 室 等	講 義 室	133室 149室	演 習 室	194室 243室	実験実習室	910室 848室	情報処理学習施設	8室 10室 (補助職員 人)	語学学習施設	6室 8室 (補助職員 人)	大学全体 教室等用途変更・整理 のため(30)
	新設学部等の名称		室 数								
(4) 専任教員研究室		先進予防医学研究科 先進予防医学共同専攻		22 室							
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点				
	先進予防医学共同専攻	1,911,948 [678,273] 1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445]	36,332 [14,394] 36,120 [14,378] 36,060 [14,388]	9,852 [8,485] 8,007 [6,773] 8,399 [6,598]	8,219 8,154 8,096	8,269 8,063 8,608	373 230 129	全て大学全体での共用分			
		(1,911,948 [678,273]) (1,928,640 [682,093]) (1,891,674 [677,445])	(36,332 [14,394]) (36,120 [14,378]) (36,060 [14,388])	(9,852 [8,485]) (8,007 [6,773]) (8,399 [6,598])	(8,219) (8,154) (8,096)	(8,269) (8,063) (8,608)	(373) (230) (129)	購入・廃棄等のため (30)			
	計	1,911,948 [678,273] 1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445]	36,332 [14,394] 36,120 [14,378] 36,060 [14,388]	9,852 [8,485] 8,007 [6,773] 8,399 [6,598]	8,219 8,154 8,096	8,269 8,063 8,608	373 230 129	購入・廃棄等のため (元)			
(6) 図 書 館	面 積	19,794㎡ 19,793㎡ 20,510㎡	閱 覧 座 席 数	2,191 2,187 2,164	収 納 可 能 冊 数	1,625,424 1,618,222	大学全体 改修等のため(30) 管理区分見直し及び椅子の追加購入(元)				
	面 積	6,295㎡ 5,871㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要		弓道場(162㎡)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による		
		教員1人当たり研究費等	-	-	図書購入費	-	-	-			
		共同研究費等	-	-	設備購入費	-	-	-			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		-	-	-	-	-	-				
学生納付金以外の維持方法の概要											

(千葉大学)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	511,671㎡	㎡	㎡	511,671㎡			
	運動場用地	88,021㎡ 97,665㎡	㎡	㎡	88,021㎡ 97,665㎡			
	小 計	599,692㎡ 609,336㎡	㎡	㎡	599,692㎡ 609,336㎡			
	そ の 他	664,070㎡ 656,120㎡	㎡	㎡	664,070㎡ 656,120㎡			
	合 計	1,263,762㎡ 1,265,456㎡	㎡	㎡	1,263,762㎡ 1,265,456㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	H28工学部校舎の取壊 しのため(29) 改修等のため(元)		
		303,671㎡ 301,736㎡ 308,093㎡	㎡	㎡	303,671㎡ 301,736㎡ 308,093㎡			
		(303,671㎡) (-301,736㎡) (-308,093㎡)	(㎡)	(㎡)	(303,671㎡) (-301,736㎡) (-308,093㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		2室	8室	8室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		平成30年4月 専任教員1名を新規 採用のため(30)		
		医学薬学府先進予防医学共同専攻		8 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	購入、廃棄等のため (29) 購入、廃棄等のため (30) 購入、廃棄等のため (元)
	医学薬学府 先進予防医学共 同専攻	1,363,048 [512,184] 1,363,048 [485,184] 1,375,004 [519,920] 1,387,522 [527,465]	25,515 [9,872] 25,491 [10,186] 24,198 [9,859]	23,620 [21,983] 23,389 [21,369] 21,952 [20,266]	5,355 5,318 4,921	10,613 10,244 9,155	134	
		(1,363,048 [512,184]) (-1,363,048 [485,184]) (-1,375,004 [519,920]) (-1,387,522 [527,465])	(25,515 [9,872]) (-25,491 [10,186]) (-24,198 [9,859])	(23,620 [21,983]) (-23,389 [21,369]) (-21,952 [20,266])	(5,355) (-5,318) (-4,921)	(10,613) (-10,244) (-9,155)	(134)	大学全体
	計	1,363,048 [512,184] 1,363,048 [485,184] 1,375,004 [519,920] 1,387,522 [527,465]	25,515 [9,872] 25,491 [10,186] 24,198 [9,859]	23,620 [21,983] 23,389 [21,369] 21,952 [20,266]	5,355 5,318 4,921	10,613 10,244 9,155	134	
		(1,363,048 [512,184]) (-1,363,048 [485,184]) (-1,375,004 [519,920]) (-1,387,522 [527,465])	(25,515 [9,872]) (-25,491 [10,186]) (-24,198 [9,859])	(23,620 [21,983]) (-23,389 [21,369]) (-21,952 [20,266])	(5,355) (-5,318) (-4,921)	(10,613) (-10,244) (-9,155)	(134)	
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	大学全体 書庫の増設、H24亥鼻 分館改修による面積増 加のため、配置変更の ため(29) 座席および書庫の増設 のため(30) 座席の増設のため (元)			
		20,779㎡ 20,050㎡	1,945 1,905 1,874 1,878	1,517,972 1,517,333 1,387,000				
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体			
		5,018㎡ 5,740㎡	武道場	弓道場				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(長崎大学)

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	229 借用面積106㎡ (共用) 九州地区国立大学島原 共同研修センター 借用面積3,190㎡ 坂本1団地において校舎 敷地面積増減があったため (30) 坂本1団地等における校 舎敷地面積の増減及び宿 舎等団地において敷地面 積の錯誤があったため (元)			
	校 舎 敷 地	273,129 ㎡ 274,716 ㎡ 278,148 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	273,129 ㎡ 274,716 ㎡ 278,148 ㎡				
	運 動 場 用 地	99,358 ㎡ 101,030 ㎡	12,748 ㎡	0 ㎡	112,106 ㎡ 113,778 ㎡				
	小 計	372,487 ㎡ 375,746 ㎡ 379,178 ㎡	12,748 ㎡	0 ㎡	385,235 ㎡ 388,494 ㎡ 391,926 ㎡				
	そ の 他	170,116 ㎡ 167,053 ㎡ 163,621 ㎡	107,538 ㎡	0 ㎡	277,654 ㎡ 274,591 ㎡ 271,159 ㎡				
	合 計	542,603 ㎡ 542,799 ㎡	120,286 ㎡	0 ㎡	662,889 ㎡ 663,085 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	193,419 ㎡ 182,273 ㎡ 180,941 ㎡	(0㎡)	(0㎡)	193,419 ㎡ 182,273 ㎡ 180,941 ㎡	坂本1団地において建物 面積増減があったため (30) 坂本2団地において建物 面積増減があったため (元) 組織の再編に伴い、学長 直轄のセンター系につい て面積を追加したため (元)			
	(182,273 ㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(182,273 ㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	107 室 100 室	演 習 室 233 室 236 室 223 室	実 験 実 習 室 494 室 491 室 487 室	情 報 処 理 学 習 施 設 26 室 (補助職員 人)	語 学 学 習 施 設 6 室 (補助職員 人)	大学全体 用途変更があったため (30) 用途変更があったため (元)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻			22 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の共用分 平成30年5月1日現在の数 値に変更(30) 令和元年5月1日現在の数 値に変更(元)	
	医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻	1,029,000 [298,000] 1,029,000 [300,000] 1,034,000 [298,000]	25,100 [7,400] 25,200 [7,500]	20,500 [19,100] 13,000 [11,900] 14,300 [13,100]	6,100 6,840 7,400	13,602 13,369 12,648	78 80		
	計	1,029,000 [298,000] 1,029,000 [300,000] 1,034,000 [298,000]	25,100 [7,400] 25,200 [7,500]	20,500 [19,100] 13,000 [11,900] 14,300 [13,100]	6,100 6,840 7,400	13,602 13,369 12,648	78 80		
		1,025,000 [297,000] -(1,023,000 [297,000]) -(1,025,000 [296,000])	(25,000 [7,400]) -(24,900 [7,400])	(19,600 [18,300]) -(15,700 [14,400]) -(16,000 [14,600])	5,940 6,120 6,800	(13,602) -(13,369) -(12,648)	78 80		
(6) 図 書 館	面 積	10,735 ㎡		閱 覧 座 席 数	1,319 1,273	収 納 可 能 冊 数	964,055 -964,417	大学全体 令和元年5月1日現在の数 値に変更(元)	
(7) 体 育 館	面 積	12,541 ㎡				体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体	
						弓道場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	} 国費による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。
 - ・ 構成大学ごとに記入してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	金 沢 大 学								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
【学類】										
人間社会学域										
人文学類	4	145	-	580	学士 (文学)	0.98	-	平成20	石川県金沢市角間町	
法学類	4	170	3年次 10	700	学士 (法学)	0.96	-	平成20	同上	
経済学類	4	135	-	640	学士 (経済学)	0.97	-	平成20	同上	平成30年度より入学定員185 →135
学校教育学類	4	100	-	400	学士 (教育学)	1.02	-	平成20	同上	
地域創造学類	4	90	-	340	学士 (地域創造学)	0.98	-	平成20	同上	平成30年度より入学定員80→ 90
国際学類	4	85	-	310	学士 (国際学)	1.01	-	平成20	同上	平成30年度より入学定員70→ 85
理工学域										※理工学域の平均入学定員超過率には学域共通 編入学に係る数値を含んでいない。
数物科学類	4	84	3年次 5	336	学士 (理学)	0.98	-	平成20	石川県金沢市角間町	平成32年度より編入学受入
物質化学類	4	81	3年次 4	324	学士 (理学・工学)	0.98	-	平成20	同上	平成32年度より編入学受入
機械工学類	4	100	3年次 10	200	学士 (工学)	0.88	平成30	平成30	同上	平成32年度より編入学受入
フロンティア工学類	4	110	3年次 5	220	学士 (工学)	0.88	平成30	平成30	同上	平成32年度より編入学受入
電子情報通信学類	4	80	3年次 7	160	学士 (工学)	0.88	平成30	平成30	同上	平成32年度より編入学受入
地球社会基盤学類	4	100	3年次 7	200	学士 (理学・工学)	0.92	平成30	平成30	同上	平成32年度より編入学受入
生命理工学類	4	59	3年次 2	118	学士 (理学・工学)	0.85	平成30	平成30	同上	平成32年度より編入学受入
機械工学類	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
電子情報学類	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
環境デザイン学類	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
自然システム学類	4	-	-	-	学士 (理学・工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
医薬保健学域										
医学類	6	112	2年次 5	697	学士 (医学)	0.99	平成29	平成20	石川県金沢市宝町13-1	
薬学類	6	35	-	210	学士 (薬学)	1.01	-	平成20	石川県金沢市角間町	
創薬科学類	4	40	-	160	学士 (創薬科学)	-	-	平成20	同上	
保健学類										
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.01	-	平成20	石川県金沢市小立野5- 11-80	
放射線技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	1.00	-	平成20	同上	
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.94	-	平成20	同上	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.86	-	平成20	同上	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.86	-	平成20	同上	
大学全体	-	1,726	85	6,455	-	0.95	-	-	-	

【大学院】										
人間社会環境研究科										
人文学専攻	2	23	-	46	修士 (文学・学術)	0.86	-	平成24	石川県金沢市角間町	
法学・政治学専攻	2	8	-	16	修士 (法学・政治学)	0.37	-	平成24	同上	
経済学専攻	2	6	-	12	修士 (経済学・経営学・学術)	1.16	-	平成24	同上	平成30年度より入学定員8→6
地域創造学専攻	2	14	-	28	修士 (地域創造学・学術)	1.03	-	平成24	同上	平成30年度より入学定員8→14
国際学専攻	2	10	-	20	修士 (国際学・学術)	0.85	-	平成24	同上	平成30年度より入学定員8→10
人間社会環境学専攻	3	12	-	36	博士 (社会環境学・文学・法学・政治学・経済学・学術)	1.22	-	平成18	同上	
自然科学研究科										
数物科学専攻	2	56	-	112	修士 (理学・学術)	0.93	-	平成24	石川県金沢市角間町	
物質化学専攻	2	57	-	114	修士 (理学・工学・学術)	1.14	-	平成24	同上	
機械科学専攻	2	90	-	180	修士 (工学・学術)	1.08	-	平成24	同上	
電子情報科学専攻	2	67	-	134	修士 (工学・学術)	1.08	-	平成24	同上	
環境デザイン学専攻	2	40	-	80	修士 (工学・学術)	1.16	-	平成24	同上	
自然システム学専攻	2	67	-	134	修士 (理学・工学・学術)	1.04	-	平成24	同上	
数物科学専攻	3	15	-	45	博士 (理学・学術)	0.62	-	平成16	同上	
物質化学専攻	3	14	-	42	博士 (理学・工学・学術)	0.45	-	平成26	同上	
機械科学専攻	3	25	-	75	博士 (工学・学術)	0.56	-	平成26	同上	
電子情報科学専攻	3	18	-	54	博士 (工学・学術)	0.53	-	平成16	同上	
環境デザイン学専攻	3	10	-	30	博士 (工学・学術)	1.03	-	平成26	同上	
自然システム学専攻	3	21	-	63	博士 (理学・工学・学術)	0.52	-	平成26	同上	
システム創成科学専攻	3	-	-	-	博士 (工学・学術)	-	-	平成16	同上	平成26年度より学生募集停止
物質科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工学・学術)	-	-	平成16	同上	平成26年度より学生募集停止
環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工学・学術)	-	-	平成16	同上	平成26年度より学生募集停止
医薬保健学総合研究科										
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	1.06	-	平成24	石川県金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	-	256	博士 (医学)	0.99	平成28	平成28	同上	
脳医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止
がん医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止

循環医学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止
環境医学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止
創薬科学専攻	2	38	-	76	修士 (創薬科学)	1.11	-	平成24	石川県金沢市角間町	
創薬科学専攻	3	11	-	33	博士 (創薬科学・学術)	0.75	-	平成24	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学・学術)	0.87	-	平成24	同上	
保健学専攻	2	70	-	140	修士 (保健学)	0.78	-	平成24	石川県金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	-	75	博士 (保健学)	1.10	-	平成24	同上	
先進予防医学研究科										
先進予防医学共同専攻	4	12	-	48	博士 (医学)	1.03	平成28	平成28	石川県金沢市宝町13-1	
新学術創成研究科										
融合科学共同専攻	2	14	-	28	修士 (融合科学)	1.03	平成30	平成30	石川県金沢市角間町	
法務研究科										
法務専攻	3	15	-	45	法務博士 (専門職)	0.57	-	平成16	石川県金沢市角間町	
教職実践研究科										
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士 (専門職)	0.99	-	平成28	石川県金沢市角間町	
大学院全体	-	836	-	1,998	-	0.89	-	-	-	

大学の名称	千葉大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
【学部】										
国際教養学部										
国際教養学科	4	90	-	360	学士 (国際教養学)	1.04	平成28	平成28	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
文学部										
人文学科	4	170	3年次 10	700	学士 (文学)	1.03	平成28	平成28	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
行動科学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	昭和56	同上	行動科学科、史学科、日本文化学科、国際言語文化学科は、平成28年度より学生募集停止。
史学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	昭和56	同上	
日本文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	平成6	同上	
国際言語文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	平成6	同上	
法政経学部										
法政経学科	4	370	-	1480	学士 (法学、経済学、政治学、政策学)	1.02	-	平成26	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
法経学部										
法学科	4	-	-	-	学士 (法学)	-	-	昭和56	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	法学科、経済学科、総合政策学科は、平成26年度より学生募集停止。
経済学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	-	昭和56	同上	
総合政策学科	4	-	-	-	学士 (総合政策学)	-	-	平成11	同上	
教育学部										
学校教員養成課程	4	390	-	390	学士 (教育学)	1.00	令和元	令和元	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
小学校教員養成課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	昭和25	同上	
中学校教員養成課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	昭和40	同上	
特別支援教育教員養成課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	平成20	同上	小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、特別支援教育教員養成課程、幼稚園教員養成課程、養護教諭養成課程は、令和元年度より学生募集停止。
幼稚園教員養成課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	昭和43	同上	
養護教諭養成課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	昭和51	同上	
スポーツ科学課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	平成6	同上	スポーツ科学課程、生涯教育課程は、平成28年度より学生募集停止。
生涯教育課程	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	平成11	同上	
理学部										
数学・情報数理学科	4	200	-	800	-	1.05	-	-	-	
物理学科	4	44	-	176	学士 (理学)	1.04	-	平成6	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
化学科	4	39	-	156	学士 (理学)	1.06	-	昭和43	同上	
生物学科	4	39	-	156	学士 (理学)	1.06	-	昭和43	同上	
地球科学科	4	39	-	156	学士 (理学)	1.03	-	昭和43	同上	
	4	39	-	156	学士 (理学)	1.05	-	平成6	同上	
工学部										
総合工学科	4	620	3年次 60	1,920	学士 (工学)	1.02	平成29	平成29	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
都市環境システム学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	都市環境システム学科、建築学科、デザイン学科、機械工学科、メディカルシステム工学科、電気電子工学科、ナノサイエンス学科、共生応用化学科、画像科学科、情報画像学科は、3年次編入を除き、平成29年度より学生募集停止。
建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
デザイン学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
メディカルシステム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	

電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
ナノサイエンス学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
共生応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
画像科学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
情報画像学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	
園芸学部	4	190	-	760	-	1.03	-	-	-	
園芸学科	4	64	-	256	学士 (農学)	1.02	-	平成19	千葉県松戸市松戸648番地	
応用生命化学科	4	31	-	124	学士 (農学)	1.05	-	平成19	同上	
緑地環境学科	4	66	-	264	学士 (農学)	1.02	-	平成19	同上	
食料資源経済学科	4	29	-	116	学士 (農学)	1.05	-	平成19	同上	
医学部										
医学科	6	117	3年次 5	722	学士 (医学)	1.00	平成30	昭和24	千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号	17名は平成31年度までの措置。
薬学部										
薬学科	6	50	-	250	学士 (薬学)	1.05	-	平成18	千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号	2学科一括募集
薬科学科	4	40	-	160	学士 (薬科学)		-	平成18	同上	
看護学部										
看護学科	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.03	-	昭和50	千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号	
大学全体	-	2,317	85	7,882	-	1.03	-	-	-	
【大学院】										
人文公共学府〔博士前期〕										
人文科学専攻	2	38	-	76	修士 (学術) (文学)	0.95	-	平成29	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
公共社会科学専攻	2	10	-	20	修士 (学術) (経済学) (政治学) (公共学)	0.85	-	平成29	同上	
人文公共学府〔博士後期〕										
人文公共学専攻	3	15	-	45	博士 (学術) (文学) (法学) (経済学) (公共学)	0.97	平成29	平成29	同上	
人文社会科学研究所〔博士前期〕										
地域文化形成専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (文学)	-	-	平成18	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	地域文化形成専攻、公共研究専攻、社会科学研究専攻、総合文化研究専攻、先端経営科学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
公共研究専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (文学) (法学) (経済学) (政治学) (公共学)	-	-	平成18	同上	
社会科学研究専攻	2	-	-	-	修士 (法学) (経済学)	-	-	平成18	同上	
総合文化研究専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (文学)	-	-	平成18	同上	
先端経営科学専攻	2	-	-	-	修士 (法学) (経済学) (政治学)	-	-	平成18	同上	
人文社会科学研究所〔博士後期〕										
公共研究専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (文学) (法学) (経済学) (政治学) (公共学)	-	-	平成18	同上	公共研究専攻、社会科学研究専攻、文化科学研究専攻は、平成29年度より学生募集停止。

社会科学研究専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (法学) (経済学) (経営学) (政治学)	-	-	平成18	同上	
文化科学研究専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (文学)	-	-	平成18	同上	
専門法務研究科 〔専門職学位〕										
法務専攻	2	40	-	120	法務博士 (専門職)	0.47	-	平成16	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
	3				法務博士 (専門職)					
教育学研究科 〔修士〕										
学校教育学専攻	2	59	-	118	修士 (教育学)	1.05	-	平成28	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	学校教育科学専攻、教科教育科学専攻は、平成28年度より学生募集停止。
学校教育科学専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	平成23	同上	
教科教育科学専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	平成23	同上	
教育学研究科 〔専門職学位〕										
高度教職実践専攻	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.10	-	平成28	同上	
融合理工学府 〔博士前期〕										
数学情報科学専攻	2	74	-	148	修士 (理学) (工学) (学術)	0.92	-	平成29	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	
地球環境科学専攻	2	81	-	162	修士 (理学) (工学) (学術)	1.01	-	平成29	同上	
先進理化学専攻	2	207	-	414	修士 (理学) (工学) (学術)	1.04	-	平成29	同上	
創成工学専攻	2	117	-	234	修士 (工学) (学術)	1.03	-	平成29	同上	
基幹工学専攻	2	150	-	300	修士 (工学) (学術)	1.05	-	平成29	同上	
融合理工学府 〔博士後期〕										
数学情報科学専攻	3	9	-	27	博士 (理学) (工学) (学術)	0.92	平成29	平成29	同上	
地球環境科学専攻	3	15	-	45	博士 (理学) (工学) (学術)	0.68	平成29	平成29	同上	
先進理化学専攻	3	29	-	87	博士 (理学) (工学) (学術)	0.80	平成29	平成29	同上	
創成工学専攻	3	18	-	54	博士 (工学) (学術)	1.08	平成29	平成29	同上	
基幹工学専攻	3	17	-	51	博士 (工学) (学術)	1.09	平成29	平成29	同上	
理学研究科〔博士前期〕										
基盤理学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (理学)	-	-	平成19	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	基盤理学専攻、地球生命圏科学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
地球生命圏科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (理学)	-	-	平成19	同上	
理学研究科〔博士後期〕										
基盤理学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (理学)	-	-	平成19	同上	基盤理学専攻、地球生命圏科学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
地球生命圏科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (理学)	-	-	平成19	同上	
工学研究科〔博士前期〕										
建築・都市科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	-	平成19	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	建築・都市科学専攻、デザイン科学専攻、人工システム科学専攻、共生応用化学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
デザイン科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
人工システム科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	

共生応用化学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
工学研究科〔博士後期〕										
建築・都市科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	建築・都市科学専攻、デザイン科学専攻、人工システム科学専攻、共生応用化学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
デザイン科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
人工システム科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
共生応用化学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
園芸学研究科〔博士前期〕										
環境園芸学専攻	2	105	-	210	修士 (学術) (農学)	1.09	-	平成19	千葉県松戸市松戸648番地	
園芸学研究科〔博士後期〕										
環境園芸学専攻	3	18	-	54	修士 (学術) (農学)	1.25	-	平成19	同上	
融合科学研究科〔博士前期〕										
ナノサイエンス専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (理学) (工学) (農学)	-	-	平成19	千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号	ナノサイエンス専攻、情報科学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
情報科学専攻	2	-	-	-	修士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
融合科学研究科〔博士後期〕										
ナノサイエンス専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学) (農学)	-	-	平成19	同上	ナノサイエンス専攻、情報科学専攻は、平成29年度より学生募集停止。
情報科学専攻	3	-	-	-	博士 (学術) (工学)	-	-	平成19	同上	
医学薬学府〔修士〕										
医科学専攻	2	27	-	54	修士 (医学)	0.96	-	平成17	千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号	
総合薬品科学専攻	2	50	-	100	修士 (薬科学)	1.00	-	平成13	同上	
医学薬学府〔4年博士〕										
先端医学薬学専攻	4	108	-	432	博士 (医学) (薬学)	1.08	-	平成24	同上	
先進予防医学共同専攻	4	10	-	40	博士 (医学)	1.20	平成28	平成28	同上	
環境健康科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (医薬学)	-	-	平成13	同上	環境健康科学専攻、先端生命科学専攻は、平成24年度より学生募集停止。
先端生命科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (医薬学)	-	-	平成13	同上	
医学薬学府〔後期3年博士〕										
先端創薬科学専攻	3	15	-	45	博士 (薬科学)	0.88	-	平成24	同上	
看護学研究科〔修士〕										
看護システム管理学専攻	3	12	-	36	修士 (看護学)	1.02	-	平成14	千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号	
看護学研究科〔博士前期〕										
看護学専攻	2	25	-	50	修士 (看護学)	1.00	-	昭和54	同上	
看護学研究科〔博士後期〕										
看護学専攻	3	12	-	36	博士 (看護学)	1.02	-	平成5	同上	
看護学研究科〔5年一貫制博士課程〕										
共同災害看護学専攻	5	2	-	10	博士 (看護学)	0.80	-	平成26	同上	
大学院全体	-	1,283	-	3,008	-	0.98	-	-	-	

大学の名称	長崎大学									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	
【学部】	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
多文化社会学部 多文化社会学科	4	100	-	400	学士 (多文化社会学)	1.04	-	平成26	長崎県長崎市文教町1-14	
教育学部 学校教育教員養成課程	4	240	-	960	学士 (教育学)	1.00	-	平成10	長崎県長崎市文教町1-14	
経済学部 経済総合学科 昼間コース 夜間主コース	4 4	265 60	3年次 10 5	1,080 250	学士 (経済学)	1.03 1.05	-	平成9	長崎県長崎市片淵4-2-1	
医学部 医学科 保健学科	6 4	120 106	2年次 5 3年次 10	735 444	学士 (医学) 学士 (看護学・保健学)	1.00 1.00	平成30	昭和24 平成13	長崎県長崎市坂本1-12-4 長崎県長崎市坂本1-7-1	
歯学部 歯学科	6	50	-	300	学士 (歯学)	1.00	-	昭和54	長崎県長崎市坂本1-7-1	
薬学部 薬学科 薬科学科	6 4	40 40	- -	240 160	学士 (薬学) 学士 (薬科学)	1.02 1.03	- -	平成18 昭和61	長崎県長崎市文教町1-14 同上	
工学部 工学科	4	380	-	1,520	学士 (工学)	1.03	-	平成23	長崎県長崎市文教町1-14	
環境科学部 環境科学科	4	130	3年次 5	530	学士 (環境科学)	1.03	-	平成9	長崎県長崎市文教町1-14	
水産学部 水産学科	4	110	-	440	学士 (水産学)	1.03	-	昭和48	長崎県長崎市文教町1-14	
大学全体	-	1,641	35	7,059	-	1.02	-	-	-	
【研究科】 多文化社会学研究科 (修士課程) 多文化社会学専攻	2	10	-	20	修士 (学術)	1.05	平成30	平成30	長崎県長崎市文教町1-14	
教育学研究科 (専門職学位課程) 教職実践専攻	2	28	-	56	教職修士 (専門職)	0.83	-	平成20	長崎県長崎市文教町1-14	

経済学研究科 (博士前期課程)													
経済経営政策専攻	2	15	-	30	修士 (経済学・経営学)	1.09	-	平成7	長崎県長崎市片淵4-2-1				
(博士後期課程)													
経営意思決定専攻	3	3	-	9	博士 (経営学)	1.00	-	平成16	同上				
工学研究科 (博士前期課程)													
総合工学専攻	2	220	-	440	修士 (工学)	1.01	-	平成23	長崎県長崎市文教町1-14				
(博士後期課程)													
生産システム工学専攻	3	15	-	45	博士 (工学)	0.82	-	平成23	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
(博士課程)													
グリーンシステム創成科学専攻	5	5	-	25	博士 (工学)	0.76	-	平成23	同上				
水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程)													
水産学専攻	2	35	-	70	修士 (学術・水産学)	0.94	-	平成23	長崎県長崎市文教町1-14			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
環境科学専攻	2	25	-	50	修士 (学術・環境科学)	0.96	-	平成27	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
(博士後期課程)													
環境海洋資源学専攻	3	12	-	36	博士 (学術・水産学・環境科学)	0.75	-	平成23	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
(博士課程)													
海洋フィールド生命科学専攻	5	5	-	25	博士 (水産学・環境科学・海洋科学)	0.28	-	平成23	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
医歯薬学総合研究科 (修士課程)													
保健学専攻	2	20	-	40	修士 (看護学・理学療法学・作業療法学)	1.12	-	平成18	長崎県長崎市坂本1-7-1				
災害・被ばく医療科学共同専攻	2	10	-	20	修士 (看護学・医科学)	0.85	-	平成28	長崎県長崎市坂本1-12-4				
(博士課程)													
医療科学専攻	4	60	-	240	博士 (学術・医学・歯学・薬学)	1.08	-	平成14	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
新興感染症病態制御学系専攻	4	20	-	80	博士 (学術・医学・歯学・薬学)	0.90	-	平成14	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
放射線医療科学専攻	4	5	-	20	博士 (学術・医学・歯学・薬学)	0.85	-	平成14	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
先進予防医学共同専攻	4	10	-	40	博士 (医学)	0.97	平成28	平成28	同上			令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	

(博士前期課程)											
生命薬科学専攻	2	36	-	72	修士 (薬科学)	0.80	-	平成24	長崎県長崎市文教町1-14	令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
(博士後期課程)											
生命薬科学専攻	3	10	-	30	博士 (学術・薬科学)	0.43	-	平成24	同上	令和元年10月入学者数は未定のため含まない。	
熱帯医学・グローバルヘルス研究科											
(博士前期課程)											
グローバルヘルス専攻	2	37	-	62	修士 (熱帯医学・公衆衛生学・医科学)	0.95	-	平成27	長崎県長崎市坂本1-12-4	10月入学	
(博士後期課程)											
グローバルヘルス専攻	3	5	-	5	博士 (グローバルヘルス)	1.20	平成30	平成30	同上	10月入学	
(博士後期課程)											
長崎大学ーロンドン 大学衛生・熱帯医学 大学院国際連携グ ローバルヘルス専攻	3	5	-	5	博士 (グローバルヘルス)	1.00	平成30	平成30	同上	10月入学	
大学院全体	-	591	-	1,420	-	0.89	-	-	-		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・構成大学毎に記入してください。

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	講師	所 正治 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 寄生虫感染症研究 フィールドワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	飯田 宗穂 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 分子腫瘍医科学 栄養代謝学
専	助教	今野 哲雄 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 地域医療実習

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	講師	所 正治 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 寄生虫感染症研究 フィールドワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	飯田 宗穂 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 分子腫瘍医科学 栄養代謝学
専	助教	今野 哲雄 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 地域医療実習

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	所 正治 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 寄生虫感染症研究 フィールドワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	飯田 宗穂 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 分子腫瘍医科学 栄養代謝学
専	助教	今野 哲雄 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 地域医療実習

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	所 正治 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 寄生虫感染症研究 フィールドワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	講師	喜多村 晃一 ＜平成29年10月＞ 博士（薬学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	飯田 宗穂 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 分子腫瘍医科学 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	石崎 有澄美 ＜平成30年4月＞ 博士（医学） 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	今野 哲雄 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 地域医療実習

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	所 正治 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 寄生虫感染症研究 フィールドワーク実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	准教授	平安 恒幸 ＜平成30年9月＞ 博士（保健学） 医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	講師	喜多村 晃一 ＜平成29年10月＞ 博士（薬学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	鷹取 元 ＜平成30年9月＞ 博士（医学） 医学基礎 分子腫瘍医科学 栄養代謝学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	准教授	石崎 有澄美 ＜平成30年4月＞ 博士（医学） 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	今野 哲雄 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 地域医療実習

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	篠原 もえ子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習
兼任	教授	井関 尚一 ＜平成28年4月＞ 医学博士 医学基礎
兼任	教授	川井 恵一 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子腫瘍医科学
兼任	教授	後藤 典子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 分子腫瘍医科学
兼任	教授	崔 吉道 ＜平成28年4月＞ 博士（薬学） 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 ＜平成28年4月＞ 医学博士 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 ＜平成28年4月＞ 工学博士 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子薬剤応答学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	河原 裕憲 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	篠原 もえ子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習
兼任	教授	井関 尚一 ＜平成28年4月＞ 医学博士 医学基礎
兼任	教授	川井 恵一 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子腫瘍医科学
兼任	教授	後藤 典子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 分子腫瘍医科学
兼任	教授	崔 吉道 ＜平成28年4月＞ 博士（薬学） 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 ＜平成28年4月＞ 医学博士 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 ＜平成28年4月＞ 工学博士 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子薬剤応答学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	河原 裕憲 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	篠原 もえ子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習
兼任	教授	川井 恵一 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子腫瘍医科学
兼任	教授	後藤 典子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 分子腫瘍医科学
兼任	教授	崔 吉道 ＜平成28年4月＞ 博士（薬学） 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 ＜平成28年4月＞ 医学博士 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 ＜平成28年4月＞ 工学博士 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子薬剤応答学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	多田 隼人 ＜平成29年10月＞ 博士（医学） 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	河原 裕憲 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	特任准教授	篠原 もえ子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 医学基礎 過疎地コホート実習 地域医療実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	若林 大志 ＜平成29年4月＞ 博士（医学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	教授	川井 恵一 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子腫瘍医科学
兼任	教授	後藤 典子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 分子腫瘍医科学
兼任	教授	崔 吉道 ＜平成28年4月＞ 博士（薬学） 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 ＜平成28年4月＞ 医学博士 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 ＜平成28年4月＞ 工学博士 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子薬剤応答学

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	多田 隼人 ＜平成29年10月＞ 博士（医学） 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究デベロップメントⅠ 特別研究Ⅱ 研究デベロップメントⅡ
専	助教	河原 裕憲 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 課題研究 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	教授	川井 恵一 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子腫瘍医科学
兼任	教授	後藤 典子 ＜平成28年4月＞ 博士（医学） 分子腫瘍医科学
兼任	教授	崔 吉道 ＜平成28年4月＞ 博士（薬学） 分子薬剤応答学
兼任	教授	柴 和弘 ＜平成28年4月＞ 医学博士 探索イメージング学
兼任	教授	田中 志信 ＜平成28年4月＞ 工学博士 探索イメージング学
兼任	教授	玉井 郁巳 ＜平成28年4月＞ 薬学博士 分子薬剤応答学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼任	講師	松成 一朗 <平成28年4月> 医学博士 地域医療実習
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	教授	横田 崇 <平成28年4月> 理学博士 環境と遺伝
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 医学博士 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	講師	笠原 寿郎 <平成28年4月> 博士(医学) 分子腫瘍医学 分子腫瘍医学
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 博士(薬学) 分子薬剤応答学
兼任	講師	加賀谷 尚史 <平成28年4月> 博士(医学) 分子腫瘍医学 地域医療実習
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 博士(医学) 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 博士(工学) 医療統計学・疫学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼任	教授	本多 政夫 <平成28年4月> 博士(医学) オミクス解析
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 医学博士 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 博士(医学) 環境と遺伝
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 博士(薬学) 分子薬剤応答学
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 博士(医学) 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 博士(工学) 医療統計学・疫学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 医学博士 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 博士(医学) 環境と遺伝
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 博士(薬学) 分子薬剤応答学
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 博士(医学) 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 博士(工学) 医療統計学・疫学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 医学博士 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 博士(医学) 環境と遺伝
兼任	准教授	中西 猛夫 <平成28年4月> 博士(薬学) 分子薬剤応答学
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 博士(医学) 過疎地コホート実習
兼任	講師	神林 康弘 <平成28年4月> 博士(工学) 医療統計学・疫学

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	教授	塚 正彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼任	教授	山本 靖彦 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理 栄養代謝学
兼任	教授	吉崎 智一 <平成28年4月> 医学博士 環境と遺伝
兼任	特任教授	山本 憲男 <平成28年4月> 博士(医学) 栄養代謝学
兼任	准教授	赤木 紀之 <平成28年4月> 博士(医学) 環境と遺伝
兼任	講師	川野 充弘 <平成28年4月> 博士(医学) 過疎地コホート実習

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 医学博士
		探索イメージング学
兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月> 博士(医学)
		探索イメージング学
兼任	助教	原 文介 <平成28年4月> 博士(医学)
		過疎地コホート実習
兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月> 博士(医学)
		地域医療実習

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 医学博士
		探索イメージング学
兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月> 博士(医学)
		探索イメージング学
兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月> 博士(医学)
		過疎地コホート実習
兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月> 博士(医学)
		地域医療実習

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 医学博士
		探索イメージング学
兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月> 博士(医学)
		探索イメージング学
兼任	助教	佐藤 文寛 <平成29年4月> 博士(理学)
		バイオフィーマティクス
兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月> 博士(医学)
		過疎地コホート実習
兼任	特任助教	観音 隆幸 <平成29年4月> 博士(工学)
		バイオフィーマティクス
兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月> 博士(医学)
		地域医療実習

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	瀧 淳一 <平成28年4月> 医学博士
		探索イメージング学
兼任	講師	松尾 信郎 <平成28年4月> 博士(医学)
		探索イメージング学
兼任	助教	佐藤 文寛 <平成29年4月> 博士(理学)
		バイオフィーマティクス ゲノム実習
兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月> 博士(医学)
		過疎地コホート実習
兼任	特任助教	観音 隆幸 <平成29年4月> 博士(工学)
		バイオフィーマティクス ゲノム実習
兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月> 博士(医学)
		地域医療実習

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	准教授	瀧 淳一 <平成28年4月> 医学博士
		探索イメージング学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究開発プロジェクトⅠ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅡ
兼任	助教	佐藤 文寛 <平成29年4月> 博士(理学)
		バイオフィーマティクス ゲノム実習
兼任	助教	内山 尚之 <平成28年4月> 博士(医学)
		過疎地コホート実習
兼任	特任助教	観音 隆幸 <平成29年4月> 博士(工学)
		バイオフィーマティクス ゲノム実習
兼任	助教	藤井 博 <平成28年4月> 博士(医学)
		地域医療実習

<千葉大学>

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	教授	森 千里 <平成28年4月> 博士(医学)
		マクロ環境 環境と遺伝 サステイナブル環境健康科学 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究開発プロジェクトⅠ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅡ

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	教授	森 千里 <平成28年4月> 博士(医学)
		医学基礎 マクロ環境 環境と遺伝 サステイナブル環境健康科学 グローバルヘルス環境 医学実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究開発プロジェクトⅠ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅡ

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	教授	森 千里 <平成28年4月> 博士(医学)
		医学基礎 マクロ環境 環境と遺伝 サステイナブル環境健康科学 グローバルヘルス環境 医学実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究開発プロジェクトⅠ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅡ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	教授	森 千里 <平成28年4月> 博士(医学)
		医学基礎 マクロ環境 環境と遺伝 サステイナブル環境健康科学 グローバルヘルス環境 医学実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究開発プロジェクトⅠ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅡ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	教授	森 千里 <平成28年4月> 博士(医学)
		医学基礎 マクロ環境 環境と遺伝 サステイナブル環境健康科学 グローバルヘルス環境 医学実習 課題研究 研究実践レポート 特別研究Ⅰ 研究開発プロジェクトⅠ 特別研究Ⅱ 研究開発プロジェクトⅡ

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
								江口 哲史 <平成28年6月> 博士(理学)			江口 哲史 <平成28年6月> 博士(理学)			江口 哲史 <平成28年6月> 博士(理学)
								専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
								鈴木 都 <平成29年4月> 博士(医学)						
								専任 助教 医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II						
								山本 縁 <平成29年4月> 博士(医学)			山本 縁 <平成29年4月> 博士(医学)			山本 縁 <平成29年4月> 博士(医学)
								専任 助教 医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 医学基礎 生命倫理 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 医学基礎 生命倫理 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
								中野 泰至 <平成30年4月> 博士(医学)			中野 泰至 <平成30年4月> 博士(医学)			中野 泰至 <平成30年4月> 博士(医学)
								専任 助教 医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 医学基礎 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
								塩浜 直 <平成30年4月> 博士(医学)			塩浜 直 <平成30年4月> 博士(医学)			塩浜 直 <平成30年4月> 博士(医学)
								専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II
								久田 文 <平成31年4月> 博士(環境学)						
								専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II			専任 助教 課題研究 研究実践レポート 特別研究 I 研究デベロップメント I 特別研究 II 研究デベロップメント II

<長崎大学>

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月> 博士(医学)	専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月> 博士(医学)	専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月> 博士(医学)	専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月> 博士(医学)	専任	教授	篠原 一之 <平成28年4月> 博士(医学)
		情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究 I 特別研究 II 研究デベロップメント I 研究デベロップメント II			情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究 I 特別研究 II 研究デベロップメント I 研究デベロップメント II			情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究 I 特別研究 II 研究デベロップメント I 研究デベロップメント II			情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究 I 特別研究 II 研究デベロップメント I 研究デベロップメント II			情報工医学 行動・精神衛生 海外母子コホート実習 課題研究 研究実践レポート(長崎) 特別研究 I 特別研究 II 研究デベロップメント I 研究デベロップメント II

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専任	講師	一瀬 邦弘 <平成28年4月> 博士(医学) 離島コホート実習 課題研究
専任	講師	木下 晃 <平成28年4月> 博士(医学) 臨床遺伝学 課題研究
専任	講師	三浦 史郎 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	講師	清水 悠路 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究 地域医療論
専任	助教	川尻 真也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	岩本 直樹 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> 博士(歯学) ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
兼担	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼担	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 薬学博士 情報医工学
兼担	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 博士(医学) 行動・精神衛生

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専任	講師	一瀬 邦弘 <平成28年4月> 博士(医学) 離島コホート実習 課題研究
専任	講師	木下 晃 <平成28年4月> 博士(医学) 臨床遺伝学 課題研究
専任	講師	三浦 史郎 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	川尻 真也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	岩本 直樹 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> 博士(歯学) ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
兼担	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼担	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 薬学博士 情報医工学
兼担	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 博士(医学) 行動・精神衛生

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専任	講師	一瀬 邦弘 <平成28年4月> 博士(医学) 離島コホート実習 課題研究
専任	講師	木下 晃 <平成28年4月> 博士(医学) 臨床遺伝学 課題研究
専任	講師	三浦 史郎 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	川尻 真也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	岩本 直樹 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> 博士(歯学) ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
兼担	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼担	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 薬学博士 情報医工学
兼担	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 博士(医学) 行動・精神衛生

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専任	講師	一瀬 邦弘 <平成28年4月> 博士(医学) 離島コホート実習 課題研究
専任	講師	木下 晃 <平成28年4月> 博士(医学) 臨床遺伝学 課題研究
専任	講師	三浦 史郎 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	川尻 真也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	岩本 直樹 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> 博士(歯学) ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
兼担	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼担	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 薬学博士 情報医工学
兼担	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 博士(医学) 行動・精神衛生

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専任	講師	一瀬 邦弘 <平成28年4月> 博士(医学) 離島コホート実習 課題研究
専任	講師	木下 晃 <平成28年4月> 博士(医学) 臨床遺伝学 課題研究
専任	講師	三浦 史郎 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	講師	川尻 真也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	岩本 直樹 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	三嶋 博之 <平成28年4月> 博士(歯学) ゲノム実習(長崎) 課題研究
専任	助教	七條 和子 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	松田 勝也 <平成28年4月> 博士(医学) 課題研究
専任	助教	西村 貴孝 <平成31年4月> 博士(芸術工学) 課題研究
兼担	教授	池松 和哉 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理
兼担	教授	佐々木 均 <平成28年4月> 薬学博士 情報医工学
兼担	教授	中根 秀之 <平成28年4月> 博士(医学) 行動・精神衛生

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	助教	山梨 啓友 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	山梨 啓友 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	山梨 啓友 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	山梨 啓友 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	山梨 啓友 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習
兼任	助教	永吉 真子 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	永吉 真子 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	永吉 真子 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	助教	永吉 真子 <平成28年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習	兼任	講師	永吉 真子 <平成31年4月> 博士(医学) 地域医療論 離島コホート実習
兼任	助教	宮島 洋文 <平成28年4月> 博士(工学) 情報医工学	兼任	助教	宮島 洋文 <平成28年4月> 博士(工学) 情報医工学									
						兼任	助教	浅川 徹也 <平成29年5月> 博士(応用情報科学) 情報医工学	兼任	助教	浅川 徹也 <平成29年5月> 博士(応用情報科学) 情報医工学			
												兼任	助教	入口 真夕子 <平成31年4月> 修士(エジプト学) 情報医工学
												兼任	助教	樽見 航 <平成31年4月> 博士(医学) 行動・精神衛生
兼任	講師	大内 みやこ <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	大内 みやこ <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	大内 みやこ <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	大内 みやこ <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理			
兼任	講師	栗屋 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	栗屋 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	栗屋 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	栗屋 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理	兼任	講師	栗屋 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 生命倫理

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- ・ 構成大学毎に記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<金沢大学>

【平成28年度】

- ・町田教授の採用時職階の変更。准教授から教授に変更。
- ・原准教授を平成28年4月から採用。
- ・河原助教を平成28年4月から専任教員に追加。

【平成29年度】

- ・絹谷教授が他研究科への異動により、平成29年4月から若林助教を専任教員に追加。
- ・和田教授が他研究科への異動により、平成29年4月から原准教授に変更。

【平成30年度】

- ・太田准教授辞任により、平成29年9月から山下准教授を専任教員に追加。
- ・今野助教辞任により、平成29年10月から多田助教を専任教員に追加。
- ・町田教授辞任により、平成30年4月から石崎助教を専任教員に追加。
- ・村松教授辞任により、平成29年10月から喜多村講師を専任教員に追加。

【令和元年度】

- ・中嶋憲一准教授（専）定年退職により、平成31年4月から瀧 淳一准教授を専任教員に追加。
- ・神林康弘講師（兼任）辞任。
- ・中西猛夫准教授（兼任）辞任。
- ・松尾信郎講師（兼任）辞任。
- ・飯田宗穂助教（専）辞任により、平成31年4月から鷹取 元助教を専任教員に追加。
- ・倉知 慎教授（専）を平成30年9月から採用。
- ・平安恒幸准教授を平成30年9月から専任教員に追加。
- ・篠原もえ子准教授（専）辞任。他に担当教員がいるため支障はない。

<千葉大学>

【平成28年度】

- ・諏訪園教授の採用時職階の変更。准教授から教授に変更。
- ・松野准教授就任辞退。後任として、平成28年6月から江口助教を採用。

【平成29年度】

- ・竹本准教授辞任により鈴木助教に変更。
- ・田中准教授昇任のため他専攻へ異動により、山本助教に変更。

【平成30年度】

- ・川平准教授辞任により、中野助教に変更。
- ・鈴木助教の他専攻へ異動のため、塩浜助教に変更。

【令和元年度】

- ・羽田教授定年により退任。
- ・藤田（美）助教辞任により久田助教に変更。
- ・佐藤准教授（兼任）辞任

<長崎大学>

【平成28年度】

- ・平成28年4月就任予定の清水悠路講師は設置前に辞職した。他に担当教員がいるため支障はない。

【平成29年度】

- ・宮島助教異動のため、浅川助教に変更。

【平成30年度】

該当なし

【令和元年度】

- ・本多教授が定年により退職。他に担当教員がいるため支障はない。
- ・三浦講師が辞任。他に担当教員がいるため支障はない。
- ・土居講師辞任により、中畑准教授を専任教員に追加。
- ・西村助教を専任教員に追加。
- ・川尻助教が講師に昇任。
- ・玉井講師が准教授に昇任。また、兼任から専任へ変更。
- ・浅川助教（兼任）辞任により、入口助教（兼任）に変更。
- ・菊野助教（兼任）辞任により、青山助教（兼任）に変更。
- ・樽見助教（兼任）を追加。
- ・永吉助教（兼任）から、講師（兼任）に変更。
- ・大内講師（兼任）辞任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。
 - ・ 構成大学毎に記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

大学名	完成年度時における設置基準上の必要専任教員数		完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
	研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	
金沢大学	12 名	— 名	11 名
千葉大学	10 名	— 名	9 名
長崎大学	10 名	— 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一-Iにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数【大学院】

大学名	設置時の計画					現在(報告時)の状況				
	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
金沢大学	16	7	1	3	27	14	9	1	4	28
	(16)	(7)	(1)	(3)	(27)	13	8	1	5	27
	17	6				17	6		4	28
金沢大学	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	16	11	0			14	14	0		
	(16)	(11)	(0)			13	11			
千葉大学	8	7	1	4	20	7	4	2	6	19
	(8)	(6)	(1)	(4)	(19)	8	6	1	4	20
	19	4				8	4		4	19
千葉大学	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	8	12	0			7	12	0		
	(8)	(11)	(0)			8	11			
長崎大学	9	3	6	5	23	8	5	4	5	22
	(9)	(3)	(5)	(5)	(22)	9	3	5	5	22
	22					9	3	5	5	22
長崎大学	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	10	13	0			13	9	0		
	(10)	(12)	(0)			10	12			
大学名	現在(報告時)の完成年度時の状況					現在(報告時)の完成年度時の計画				
	教授	准教授	講師	助教	計(C)	教授	准教授	講師	助教	計(D)
金沢大学	14	10	1	4	28	14	10	1	4	28
	13	8		5	27	13	8		5	27
	17	6		4	28	17	6		4	28
金沢大学	[Δ2]	[3]	[0]	[1]	[1]	[Δ2]	[3]	[0]	[1]	[1]
	[-Δ3]	[-1]		[-2]	[-0]	[-Δ3]	[-1]		[-2]	[-0]
	[-1]	[-Δ1]		[-1]	[-1]	[-1]	[-Δ1]		[-1]	[-1]
金沢大学	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	14	15	0			14	15	0		
	13	14				13	14			
千葉大学	8	7	1	4	20	7	4	2	6	19
	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[Δ1]	[Δ3]	[1]	[2]	[Δ1]
	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]	[-0]
千葉大学	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	8	12	0			7	12	0		
	[0]	[0]	[0]			[Δ1]	[0]	[0]		
長崎大学	8	5	4	5	22	8	5	4	5	22
	9	3	5			9	3	5		
	[Δ1]	[2]	[Δ2]	[0]	[Δ1]	[Δ1]	[2]	[Δ2]	[0]	[Δ1]
長崎大学	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	13	9	0			13	9	0		
	[0]	[Δ4]	[0]			[3]	[Δ4]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(2) -③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
金沢大学	65 歳	0 名	0 名
千葉大学	65 歳	0 名	0 名
長崎大学	65 歳	0 名	0 名

(注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{70}{70} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) -⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{69} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
金沢大学	1		該当なし								
千葉大学	1	准教授	松野 義晴	H28.3	必修	医療統計学・疫学	①	退職のため就任辞退（29）			
					必修	マクロ環境	①				
					必修	課題研究	①				
					必修	特別研究 I	①				
					必修	特別研究 II	①				
					選択	研究実践レポート（千葉）	①				
					選択	研究デベロップメント I（千葉）	①				
長崎大学	1	講師	清水 悠路	H28.2	選択	地域医療論	①	設置前に辞職したため就任辞退（28）			
					必修	課題研究	①				
合計（D）						後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2 人		必修		6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択		4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由		1	科目	自由	1	科目	自由	0	科目
		計		11	科目	計	11	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
金沢大学	1	教授	絹谷 清剛	H30.3	必修	課題研究	①	他研究科を担当することとなったため辞任 (29)
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究ディベロップメント I	①	
	2	教授	和田 隆志	H30.3	必修	課題研究	①	他研究科を担当することとなったため辞任 (29)
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究ディベロップメント I	①	
	3	教授	町田 宗仁	H31.3	必修	課題研究	①	退職のため辞任 (30)
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究ディベロップメント I	①	
	4	教授	村松 正道	H29.9	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (30)
					必修	課題研究	①	
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究ディベロップメント I	①	
	5	准教授	太田 嗣人	H29.8	選択	栄養代謝学	①	退職のため辞任 (30)
					必修	課題研究	①	
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究ディベロップメント I	①	
	6	助教	今野 哲雄	H29.8	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (30)
					選択	地域医療実習	①	
					必修	課題研究	①	
					必修	特別研究 I	①	
	7	准教授	篠原 もえ子	H31.3	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (元)
選択					過疎地コホート実習	①		
選択					地域医療実習	①		
必修					課題研究	①		
選択					研究実践レポート	①		
必修					特別研究 I	①		
選択					研究ディベロップメント I	①		
必修					特別研究 II	①		
選択	研究ディベロップメント II	①						
8	助教	飯田 宗穂	H31.2	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (元)	
				選択	分子腫瘍医科学	①		
				選択	栄養代謝学	①		
				必修	課題研究	①		
				選択	研究実践レポート	①		
				必修	特別研究 I	①		
				選択	研究ディベロップメント I	①		
				必修	特別研究 II	①		
選択	研究ディベロップメント II	①						

千葉大学	1	教授	田中 知明	H29.3	自由	医学基礎	①	別専攻を担当することとなったため辞任 (29)
					必修	課題研究	①	
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究デベロップメント I	①	
	2	准教授	竹本 稔	H29.2	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (29)
					必修	課題研究	①	
					必修	研究実践レポート	①	
					必修	特別研究 I	①	
					必修	特別研究 II	①	
					必修	研究デベロップメント I	①	
	3	准教授	川平 学	H30.3	自由	医学基礎	①	退職のため辞任 (30)
					必修	課題研究	①	
					必修	研究実践レポート	①	
必修					特別研究 I	①		
必修					特別研究 II	①		
必修					研究デベロップメント I	①		
4	助教	鈴木 都	H30.3	自由	医学基礎	①	別専攻を担当することとなったため辞任 (30)	
				必修	課題研究	①		
				必修	研究実践レポート	①		
				必修	特別研究 I	①		
				必修	特別研究 II	①		
				必修	研究デベロップメント I	①		
5	助教	藤田 美鈴	H31.3	必修	医療統計学・疫学	①	退職のため辞任 (元)	
				必修	課題研究	①		
				必修	研究実践レポート	①		
				必修	特別研究 I	①		
				必修	特別研究 II	①		
				必修	研究デベロップメント I	①		
長崎大学	1	講師	土居 裕和	H31.3	選択	行動・精神衛生	①	H31.3.31付け辞職のため辞任 (元)
	2	講師	三浦 史郎	H31.3	必修	課題研究	①	

合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
15	人	必修	72 科目	必修	72 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	13 科目	選択	13 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	8 科目	自由	8 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	93 科目	計	93 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
17	人	必修	78 科目	必修	78 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	17 科目	選択	17 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	9 科目	自由	9 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	104 科目	計	104 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{17}{70} = \boxed{24.28} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
金沢大学	1	准教授	中嶋憲一	選択	探索イメージング学	①	H31.3.31付け定年退職(元)		
				必修	課題研究	①			
				選択	研究実践レポート	①			
				必修	特別研究Ⅰ	①			
				選択	研究デベロップメントⅠ	①			
				必修	特別研究Ⅱ	①			
				選択	研究デベロップメントⅡ	①			
千葉大学	1	教授	羽田 明	自由	医学基礎	①	H31.3.31付け定年退職(元)		
				必修	環境と遺伝	①			
				必修	生命倫理	①			
				選択	レギュラトリーサイエンス	①			
				必修	課題研究	①			
				必修	研究実践レポート	①			
				必修	特別研究Ⅰ	①			
				必修	特別研究Ⅱ	①			
				必修	研究デベロップメントⅠ	①			
				必修	研究デベロップメントⅡ	①			
長崎大学	1	教授	本多 正幸	必修	情報工医学	①	H31.3.31付け定年退職(元)		
				必修	課題研究	①			
				選択	研究実践レポート(長崎)	①			
				必修	特別研究Ⅰ	①			
				必修	特別研究Ⅱ	①			
				選択	研究デベロップメントⅠ	①			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
3	人	必修	15 科目	必修	15 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	8 科目	選択	8 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	1 科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	24 科目	計	24 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任担当教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

金沢大学：学生への周知は、シラバス等で周知を行った。担当科目については、専攻内の他の専任教員が担当するため、学生への影響は少ない。

千葉大学：千葉県に新設される医学部開設に協力するため、本学でも多数の教員異動があり、やむを得ず専任教員が交代した。担当科目については、専攻内の教授及び准教授らで担当するため、学生への影響は少ない。学生へはシラバス及び年度当初のガイダンスにて周知を行った。
 定年退任した教授は、客員教授として大学へ席を残しており、学生への研究指導等を補佐する。

長崎大学：学生への周知は、シラバス等で周知を行った。担当科目については、専攻内の他の専任教員が担当するため、学生への影響は少ない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年6月)	所属大学以外の大学で開講される科目を履修する学生が、当該科目を確実に履修できるような方策を予め明示することが望ましい。	要望意見	<p>本共同教育課程においては、構成大学（千葉大学、金沢大学、長崎大学）が、それぞれ遠隔地であるため、3大学で遠隔講義システムを整備し、所属大学以外の大学で開講される科目については、学生は遠隔講義システムを活用した講義を受講している。なお、遠隔講義システムを活用した講義は、指定された時間及び講義室で受講する「リアルタイム講義」と、任意の時間に受講できる「オンデマンド講義」を実施している。</p> <p>遠隔講義システムを活用した講義の実施内容及び対象科目・コマについては、各構成大学において、当該共同専攻に係る履修の手引き等により明示し、学生に予め周知するとともに、学生ごとに履修指導教員を配置し、きめ細やかな履修指導を行うことにより、所属大学以外の大学で開講される科目を含め、必要科目を確実に履修できるような体制を整えている。(29)</p> <p>また、平成30年度には金沢大学や長崎大学の学生が千葉大学の講義室にて遠隔講義に参加しており、所属大学以外でも履修可能な環境を整えている。(元)</p>	履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等

<金沢大学> <千葉大学> <長崎大学>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<金沢大学>

① 実施体制

a 委員会の設置状況

先進予防医学研究科会議を設置

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年 4月 4日	第1回研究科会議開催（委員46名中41名出席）
平成30年 5月 2日	第2回研究科会議開催（委員47名中42名出席）
平成30年 5月30日	第3回研究科会議開催（委員47名中32名出席）
平成30年 7月 4日	第4回研究科会議開催（委員46名中34名出席）
平成30年 9月 5日	第5回研究科会議開催（委員48名中34名出席）
平成30年10月 3日	第6回研究科会議開催（委員48名中39名出席）
平成30年11月 7日	第7回研究科会議開催（委員48名中40名出席）
平成30年11月28日	第8回研究科会議開催（委員48名中36名出席）
平成31年 1月 9日	第9回研究科会議開催（委員48名中40名出席）
平成31年 2月 6日	第10回研究科会議開催（委員49名中36名出席）
平成31年 3月 6日	第11回研究科会議開催（委員49名中40名出席）

c 委員会の審議事項等

- (1) 中期目標・中期計画及び年度計画に関する事項
- (2) 規程その他の教育に係る重要な規則の制定又は改廃に関する事項
- (3) 教育に係る予算の執行に関する事項
- (4) 教育課程の編成に関する事項
- (5) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (6) 学生の入学又は課程の修了その他学生の在籍に関する事項及び学位の授与に関する事項
- (7) 教育の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
- (8) 授業の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究の実施に関する事項
- (9) その他教育に関する重要事項

② 実施状況

a 実施内容

- 1) 日時 平成31年年1月30日（水） 17：00～18：10
- 2) 場所 金沢大学 医薬保健学域医学類D棟3階 E-ラーニング室
長崎大学 医学部基礎研究棟1階 視聴覚セミナー室1
千葉大学 医学部1階 環境生命3研
- 3) 内容 講師 慶応義塾大学大学院理工学研究科 伊香賀 俊治氏
演題 『住環境が血圧・睡眠・諸症状に及ぼす』

b 実施方法

長崎大学のシステム（blackboard）を使用し、長崎大学から他の2大学にも発信した。

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
金沢大学における当日参加者は16名であり，そのうち16名が教職員であった。
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
来年度に向けたFD活動の内容及び授業改善等について関係委員会で検討をする予定。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
平成30年6月2日，10月6日，12月1日の対面講義時に実施。
 - b 教員や学生への公開状況，方法等
授業評価アンケートの結果の公表については，掲示により公表済みである。

<千葉大学>

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
先進予防医学共同専攻教員が所属する教員会議にて，審議
 - b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
6回開催 5/21（15名），9/26（13名），11/19（17名），12/25（19名），1/21（14名），3/18（16名）
 - c 委員会の審議事項等
 1. カリキュラムに関する事項
 2. 入試に関する事項
 3. 国際交流・海外との連携に関する事項
 4. FDに関すること
- ② 実施状況
- a 実施内容
平成31年1月30日（水）17時より，慶應義塾大学伊香賀 俊治教授による「住環境が血圧・睡眠・諸症状に及ぼす影響に関する調査」と題するFD講演が行われた。
 - b 実施方法
長崎大学のシステム（blackboard）を使用し，三大学で同時講演した。
 - c 開催状況（教員の参加状況含む）
千葉大学における当日の参加者は7名であり，7名が教職員であった。
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
FDを通して得た知見，分析結果等を授業改善に活用するとともに，次年度計画を関係委員会で検討する。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
各講義最終コマに授業評価アンケートを実施する。
 - b 教員や学生への公開状況，方法等
大学院学務委員会にて報告後，担当教員へグラフとコメントをフィードバックしている。学生への公開はない。

<長崎大学>

① 実施体制

a 委員会の設置状況

医歯薬学総合研究科に設置されている学務委員会に先進予防医学共同専攻から選出された委員として参画

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年度12回開催

(4/24, 5/25, 6/22, 7/20, 8/22, 9/20, 10/24, 11/26, 12/17, 1/28, 2/19, 3/11)

c 委員会の審議事項等

- 1 カリキュラムに関する事項
- 2 学位に関する事項
- 3 身分異動に関する事項
- 4 非常勤講師任用に関する事項
- 5 その他学務に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

平成30年度

- 1) 日時 平成31年1月30日（水） 17:00～18:10
- 2) 場所 金沢大学 医薬保健学域医学類D棟3階 E-ラーニング室
長崎大学 医学部基礎研究棟1階 視聴覚セミナー室1
千葉大学 医学部1階 環境生命医学第3研究室
- 3) 内容 講師 慶應義塾大学 大学院理工学研究科 伊香賀 俊治 教授
演題 『住環境が血圧・睡眠・諸症状に及ぼす影響に関する調査』

b 実施方法

長崎大学のシステム（blackboard）を使用し、三大学で同時講演した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年度 長崎大学における当日参加者は9名であり、そのうち9名が教職員であった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

千葉大学・金沢大学・長崎大学先進予防医学共同専攻教務委員会で授業改善を行う。（6/18, 8/3, 1/31開催）

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

回答者の匿名性を担保するため、少人数科目（10人以下）は、原則として対象外となっていることから、実施していない。

b 教員や学生への公開状況，方法等

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<金沢大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学定員充足、施設整備、教員配置、カリキュラム設計など、設置計画どおりに達成している。FD活動や授業評価アンケートなどをもとに、カリキュラムのブラッシュアップ・充実を図っており、また3大学で遠隔講義システムを整備し、所属大学以外の大学で開講される科目については、学生は当該システムを活用した講義を受講している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・未定（検討中）

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和3年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく学内で検討中

<千葉大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

3大学共同教育課程という特色を生かした教育・研究体制の整備、海外キャンパスでの入試を含む多様な選抜の実施、4年連続で定員受入上限となった入学者数、海外大学との国際連携プログラム等、目標達成にむけて精力的に活動を続けている。平成30年度は、フィールド実習において金沢大学1名、長崎大学1名の学生が千葉大学で、2名の千葉大生が長崎大学で実習に参加する等、共同専攻の強みである豊富なフィールドを生かした魅力的な教育・研究指導を実施した。加えて、長崎大学が国際連携しているトレント大学の学生2名も千葉大学で3ヶ月受け入れ研修を行った。また、千葉大学からは最初の修了者となる1名が早期修了しており、「個別化予防」を実践できる人材の育成も順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・未定（検討中）

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和3年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

<長崎大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実現しているが、今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向け取り組むことにしている。

② 自己点検・評価報告書

- a 公表（予定）時期
 - ・未定
- b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・今期評価期間内（H27～R3）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

<金沢大学>

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (令和元年7月（予定）)
- b 公表無の場合の特段の理由 ()

<千葉大学>

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (令和元年 6月 末日)
- b 公表無の場合の特段の理由 ()

<長崎大学>

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (令和元年6月公表予定)
- b 公表無の場合の特段の理由 ()

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。